

学校コード F116110105312

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 研究科の設置

注1

事前相談

注2

富山大学大学院 人文社会芸術総合研究科

【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人富山大学
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部 企画評価課

職名・氏名 事務職員 柳瀬 かおり

電話番号 076-445-6241

（夜間） 076-445-6241

e-mail sokikaku@adm.u-toyama.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

人文社会芸術総合研究科

＜人文社会芸術総合専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	18
4. 既設大学等の状況	19
5. 教員組織の状況	23
6. 附帯事項等に対する履行状況等	57
7. その他全般的事項	58

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 富山大学

(2) 大学名

富山大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒930-8555

富山県富山市五福3190番地（五福キャンパス／大学本部）

〒933-8588

富山県高岡市二上町180番地（高岡キャンパス）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(サイトウ シゲル) 齋藤 滋 (平成31年4月)		
研究科長	(オオニシ コウジ) 大西 宏治 (令和4年4月)		
副研究科長	(オオウジ マサシ) 大氏 正嗣 (令和4年4月)		
副研究科長	(マ ジュン) 馬 駿 (令和4年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履状状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
人文社会芸術総合研究科 人文社会芸術総合専攻 修士（心理学） 修士（文学） 修士（芸術文化学） 修士（経済学） 修士（経営学）	文学関係 美術関係 経済学関係	2 年	46 人 <small>（うち、人文社会芸術総合専攻から持続可能社会創成学理の内数とする入学定員 5人）</small>	年次 人	92 人 <small>（うち、人文社会芸術総合専攻から持続可能社会創成学理の内数とする収容定員 16人）</small>	新規入学者を募集中	基礎となる学部等 人文学部 教育学部 経済学部 芸術文化学部

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	38 (-) [-]		0.86倍	一倍	※本表の人数は、持続可能社会創成学環への拠出分を除いた人数である。
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	52 (-) [26]	4 (-) [4]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	50 (-) [26]	4 (-) [4]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	36 (-) [14]	3 (-) [3]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	33 (-) [13]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A									0.86				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[13] (-)	[-] (-)	※本表の人数は、持続可能社会創成学 環への拠出分を除いた人数である。
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[-] (-)	[-] (-)	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	33 [13] (-)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	33人	0人	平成30年度	-人	-人	
			令和元年度	-人	-人	
			令和2年度	-人	-人	
			令和3年度	-人	-人	
			令和4年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{33} = \boxed{0} \%$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人文社会芸術総合研究科人文社会芸術総合専攻>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院共通科目	研究倫理	1①-1③	1								4
	科学技術と持続可能社会	1①-1③	1			2					7
	地域共生社会特論	1②		1							1
	研究者としてのコミュニケーション:基礎と応用	1②		1		2	1				3
	アート・デザイン思考	1②-1④		1		1	1	4			
	英語論文作成 I	1①-1③		1							2
	英語論文作成 II	1②-1④		1							2
	データサイエンス特論	1①-1③		1		1					7
	大学院生のためのキャリア形成	1①-1③		1		1	1				
	知的財産法	1②-1④		1							3
	小計(10科目)		—	2	8	0	6	2	4		24
研究科共通科目	地域づくり特論	1②		1		2	2				
	現代心理学特論	1①		1		1	1				
	日本文芸原典研究	1①		1				1			
	コミュニティビジネス特論	1②		1		1					
	人文・社会の数理	1②		1		2					1
地域共創特別演習(PBL)	1③④		2			1	1				
小計(6科目)		—	0	7	0	6	4	2		1	
心理学プログラム専門科目	心理学特論 I	1①		1		1					
	心理学特論 II	1②		1		1					
	心理学特論 III	1①		1			1				
	心理学特論 IV	1②		1		1					
	心理学特論 V	1①		1		1					
	心理学特論 VI	1②		1		1					
	心理学特論演習 I	1①		1		1	2				
	心理学特論演習 II	1②		1		1	2				
	心理学特論演習 III	1③		1		1	2				
	心理学特論演習 IV	1④		1		1	2				
	心理学特論演習 V	2①		1		1	2				
	心理学特論演習 VI	2②		1		1	2				
	心理学特論演習 VII	2③		1		1	2				
	心理学特論演習 VIII	2④		1		1	2				
	心理学研究法 I	1①②		2		1	3				
	心理学研究法 II	1③④		2		1	3				
	保健医療分野に関する理論と支援の展開 I	1①		1							1
	保健医療分野に関する理論と支援の展開 II	1②		1							1
	福祉分野に関する理論と支援の展開 I	1③		1			1				
	福祉分野に関する理論と支援の展開 II	1④		1			1				
	教育分野に関する理論と支援の展開 I	1③		1				1			
	教育分野に関する理論と支援の展開 II	1④		1				1			
	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開 I	1③		1				1			
	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開 II	1④		1				1			2
	産業・労働分野に関する理論と支援の展開 I	1①		1			1				
	産業・労働分野に関する理論と支援の展開 II	1②		1				1			2
	心理的アセスメントに関する理論と実践 I	1①		1				1			
	心理的アセスメントに関する理論と実践 II	1②		1				1			
	心理支援に関する理論と実践 I	2①		1		1					
	心理支援に関する理論と実践 II	2②		1		1					
	発達期・高齢・地域社会における心理支援に関する理論と実践 I	2③		1				1			1
	発達期・高齢・地域社会における心理支援に関する理論と実践 II	2④		1				1			2
	心の健康教育に関する理論と実践 I	2③		1				1			1
	心の健康教育に関する理論と実践 II	2④		1				1			2
	心理実践実習 I	1通		2		1		4			5
	心理実践実習 II	2通		2		1		4			5
	心理実践実習 A	1通		2		1					1
	心理実践実習 B	1~2通		2							1
	心理実践実習 C	1~2通		2				3			1
	小計(39科目)		—	0	46	0	2	3	5		1
	特別研究	課題研究 I	2①②		2		2	3	4		
課題研究 II		2③④		2		2	3	4			
小計(2科目)		—	4	0	0	2	3	4			
人文科学系	[思想文化科目群]										
	哲学特論 I	1①		1			1				
	哲学特論 II	1②		1			1				

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院共通科目	研究倫理	1①-1③	1								4
	科学技術と持続可能社会	1①-1③	1			2					7
	地域共生社会特論	1②		1							1
	研究者としてのコミュニケーション:基礎と応用	1②		1		2	1				3
	アート・デザイン思考	1②-1④		1		1	1	4			
	英語論文作成 I	1①-1③		1							2
	英語論文作成 II	1②-1④		1							2
	データサイエンス特論	1①-1③		1		1					7
	大学院生のためのキャリア形成	1①-1③		1		1	1				
	知的財産法	1②-1④		1							3
	小計(10科目)		—	2	8	0	6	2	4		24
研究科共通科目	地域づくり特論	1②		1		2	2				
	現代心理学特論	1①		1		1	1				
	日本文芸原典研究	1①		1				1			
	コミュニティビジネス特論	1②		1		1					
	人文・社会の数理	1②		1			1				1
地域共創特別演習(PBL)	1③④		2			1	1				
小計(6科目)		—	0	7	0	6	4	2		1	
心理学プログラム専門科目	心理学特論 I (未開講)	1①		1		1					
	心理学特論 II	1②		1		1					
	心理学特論 III (未開講)	1①		1			1				
	心理学特論 IV	1②		1		1					
	心理学特論 V (未開講)	1①		1		1					
	心理学特論 VI	1②		1		1					
	心理学特論演習 I (未開講)	1①		1		1	2				
	心理学特論演習 II	1②		1		1	2				
	心理学特論演習 III	1③		1		1	2				
	心理学特論演習 IV	1④		1		1	2				
	心理学特論演習 V	2①		1		1	2				
	心理学特論演習 VI	2②		1		1	2				
	心理学特論演習 VII	2③		1		1	2				
	心理学特論演習 VIII	2④		1		1	2				
	心理学研究法 I	1①②		2		2	3	5			
	心理学研究法 II	1③④		2		2	3	5			
	保健医療分野に関する理論と支援の展開 I	1①		1							1
	保健医療分野に関する理論と支援の展開 II	1②		1							1
	福祉分野に関する理論と支援の展開 I	1①		1			1				
	福祉分野に関する理論と支援の展開 II	1②		1			1				
	教育分野に関する理論と支援の展開 I	1③		1				1			
	教育分野に関する理論と支援の展開 II	1④		1				1			
	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開 I	1③		1				1			
	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開 II	1④		1				2			
	産業・労働分野に関する理論と支援の展開 I	1③		1			1				
	産業・労働分野に関する理論と支援の展開 II	1④		1				2			
	心理的アセスメントに関する理論と実践 I	1①		1				1			
	心理的アセスメントに関する理論と実践 II	1②		1				1			
	心理支援に関する理論と実践 I	2①		1		1					
	心理支援に関する理論と実践 II	2②		1		1					
	発達期・高齢・地域社会における心理支援に関する理論と実践 I	1③		1				1			1
	発達期・高齢・地域社会における心理支援に関する理論と実践 II	1④		1				2			
	心の健康教育に関する理論と実践 I	2③		1				1			1
	心の健康教育に関する理論と実践 II	2④		1				2			
	心理実践実習 I	1通		2		1		5			5
	心理実践実習 II	2通		2		1		5			5
	心理実践実習 A	1通		2		1					1
	心理実践実習 B	1~2通		2							1
	心理実践実習 C	1~2通		2				3			1
	小計(39科目)		—	0	46	0	2	3	6		1
	特別研究	課題研究 I	2①②		2		2	3	5		
課題研究 II		2③④		2		2	3	5			
小計(2科目)		—	4	0	0	2	3	5			
人文科学系	[思想文化科目群]										
	哲学特論 I	1①		1			1				
	哲学特論 II	1②		1			1				

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教授	講 師	助 教	
人文・ 芸術プログラム 専門科目	哲学特論Ⅲ	1③	1			1				
	哲学特論Ⅳ	1④	1			1				
	哲学特論演習Ⅰ	1①	1			1				
	哲学特論演習Ⅱ	1②	1			1				
	哲学特論演習Ⅲ	1③	1			1				
	哲学特論演習Ⅳ	1④	1			1				
	人間学特論Ⅰ	1①	1			1				
	人間学特論Ⅱ	1②	1			1				
	人間学特論Ⅲ	1③	1			1				
	人間学特論Ⅳ	1④	1			1				
	人間学特論Ⅴ	1①	1			1				
	人間学特論Ⅵ	1②	1			1				
	人間学特論Ⅶ	1③	1			1				
	人間学特論Ⅷ	1④	1			1				
	人間学特論演習Ⅰ	1①	1			1	1			
	人間学特論演習Ⅱ	1②	1			1	1			
	人間学特論演習Ⅲ	1③	1			1	1			
	人間学特論演習Ⅳ	1④	1			1	1			
	[歴史文化科目群]									
	日本史学特論Ⅰ	1①	1			1				
	日本史学特論Ⅱ	1②	1			1				
	日本史学特論Ⅲ	1③	1			1				
	日本史学特論Ⅳ	1④	1			1				
	日本史学特論Ⅴ	1①	1					1		
	日本史学特論Ⅵ	1②	1					1		
	日本史学特論Ⅶ	1③	1					1		
	日本史学特論Ⅷ	1④	1					1		
	日本史学特論Ⅸ	1①	1			1				
	日本史学特論Ⅹ	1②	1			1				
	日本史学特論演習Ⅰ	1①-③	1			1	1	1		
	日本史学特論演習Ⅱ	1②-④	1			1	1	1		
	日本史学特論演習Ⅲ	1③	1			1		1		
	日本史学特論演習Ⅳ	1④	1			1		1		
	東洋史学特論Ⅰ	1①	1			1				
	東洋史学特論Ⅱ	1②	1			1				
	東洋史学特論Ⅲ	1③	1			1				
	東洋史学特論Ⅳ	1④	1			1				
	東洋史学特論演習Ⅰ	1①	1			1				
	東洋史学特論演習Ⅱ	1②	1			1				
	東洋史学特論演習Ⅲ	1③	1			1				
	東洋史学特論演習Ⅳ	1④	1			1				
	西洋史学特論Ⅰ	1①	1			1				
	西洋史学特論Ⅱ	1②	1			1				
	西洋史学特論Ⅲ	1①	1			1				
	西洋史学特論Ⅳ	1②	1			1				
	西洋史学特論Ⅴ	1①	1				1			
	西洋史学特論Ⅵ	1②	1				1			
	西洋史学特論Ⅶ	1①	1				1			
	西洋史学特論Ⅷ	1②	1				1			
	西洋史学特論Ⅸ	1①	1			1				
	西洋史学特論Ⅹ	1②	1			1				
	西洋史学特論演習Ⅰ	1①-③	1			3	2			
	西洋史学特論演習Ⅱ	1②-④	1			3	2			
	西洋史学特論演習Ⅲ	1③	1			2	2			
	西洋史学特論演習Ⅳ	1④	1			2	2			
	考古学特論Ⅰ	1①	1			1				
	考古学特論Ⅱ	1②	1			1				
	考古学特論Ⅲ	1③	1			1				
	考古学特論Ⅳ	1④	1			1				
	考古学特論Ⅴ	1①	1			1				
	考古学特論Ⅵ	1②	1			1				
	考古学特論Ⅶ	1③	1			1				
	考古学特論Ⅷ	1④	1			1				
考古学特論演習Ⅰ	1①	1			2					
考古学特論演習Ⅱ	1②	1			2					
考古学特論演習Ⅲ	1③	1			2					
考古学特論演習Ⅳ	1④	1			2					
[行動社会科目群]										
言語学特論Ⅰ	1①	1			1					
言語学特論Ⅱ	1②	1			1					
言語学特論Ⅲ	1③	1			1					
言語学特論Ⅳ	1④	1			1					

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教授	講 師	助 教	
人文・ 芸術プログラム 専門科目	哲学特論Ⅲ	1③	1			1				
	哲学特論Ⅳ	1④	1			1				
	哲学特論演習Ⅰ	1①	1			1				
	哲学特論演習Ⅱ	1②	1			1				
	哲学特論演習Ⅲ	1③	1			1				
	哲学特論演習Ⅳ	1④	1			1				
	人間学特論Ⅰ	1①	1			1				
	人間学特論Ⅱ	1②	1			1				
	人間学特論Ⅲ	1③	1			1				
	人間学特論Ⅳ	1④	1			1				
	人間学特論Ⅴ	1①	1			1				
	人間学特論Ⅵ	1②	1			1				
	人間学特論Ⅶ	1③	1			1				
	人間学特論Ⅷ	1④	1			1				
	人間学特論演習Ⅰ	1①	1			1	1			
	人間学特論演習Ⅱ	1②	1			1	1			
	人間学特論演習Ⅲ	1③	1			1	1			
	人間学特論演習Ⅳ	1④	1			1	1			
	[歴史文化科目群]									
	日本史学特論Ⅰ	1①	1			1				
	日本史学特論Ⅱ	1②	1			1				
	日本史学特論Ⅲ	1③	1			1				
	日本史学特論Ⅳ	1④	1			1				
	日本史学特論Ⅴ	1①	1					1		
	日本史学特論Ⅵ	1②	1					1		
	日本史学特論Ⅶ	1③	1					1		
	日本史学特論Ⅷ	1④	1					1		
	日本史学特論Ⅸ	1①	1			1				
	日本史学特論Ⅹ	1②	1			1				
	日本史学特論演習Ⅰ	1①-③	1			1	1	1		
	日本史学特論演習Ⅱ	1②-④	1			1	1	1		
	日本史学特論演習Ⅲ	1③	1			1		1		
	日本史学特論演習Ⅳ	1④	1			1		1		
	東洋史学特論Ⅰ	1①	1			1				
	東洋史学特論Ⅱ	1②	1			1				
	東洋史学特論Ⅲ	1③	1			1				
	東洋史学特論Ⅳ	1④	1			1				
	東洋史学特論演習Ⅰ	1①	1			1				
	東洋史学特論演習Ⅱ	1②	1			1				
	東洋史学特論演習Ⅲ	1③	1			1				
	東洋史学特論演習Ⅳ	1④	1			1				
	西洋史学特論Ⅰ	1①	1			1				
	西洋史学特論Ⅱ	1②	1			1				
	西洋史学特論Ⅲ	1①	1			1				
	西洋史学特論Ⅳ	1②	1			1				
	西洋史学特論Ⅴ	1①	1					1		
	西洋史学特論Ⅵ	1②	1					1		
	西洋史学特論Ⅶ	1①	1					1		
	西洋史学特論Ⅷ	1②	1					1		
	西洋史学特論Ⅸ	1①	1			1				
	西洋史学特論Ⅹ	1②	1			1				
	西洋史学特論演習Ⅰ	1①-③	1			3	2			
	西洋史学特論演習Ⅱ	1②-④	1			3	2			
	西洋史学特論演習Ⅲ	1③	1			2	2			
	西洋史学特論演習Ⅳ	1④	1			2	2			
	考古学特論Ⅰ	1①	1			1				
	考古学特論Ⅱ	1②	1			1				
	考古学特論Ⅲ	1③	1			1				
	考古学特論Ⅳ	1④	1			1				
	考古学特論Ⅴ	1①	1			1				
	考古学特論Ⅵ	1②	1			1				
	考古学特論Ⅶ	1③	1			1				
	考古学特論Ⅷ	1④	1			1				
考古学特論演習Ⅰ	1①	1			2					
考古学特論演習Ⅱ	1②	1			2					
考古学特論演習Ⅲ	1③	1			2					
考古学特論演習Ⅳ	1④	1			2					
[行動社会科目群]										
言語学特論Ⅰ	1①	1			1					
言語学特論Ⅱ	1②	1			1					
言語学特論Ⅲ	1③	1			1					
言語学特論Ⅳ	1④	1			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文・芸術プログラム専門科目	言語学特論Ⅴ	1①		1		1						
	言語学特論Ⅵ	1②		1		1						
	言語学特論Ⅶ	1③		1		1						
	言語学特論Ⅷ	1④		1		1						
	言語学特論演習Ⅰ	1①		1	1	1						
	言語学特論演習Ⅱ	1②		1	1	1						
	言語学特論演習Ⅲ	1③		1	1	1						
	言語学特論演習Ⅳ	1④		1	1	1						
	社会学特論Ⅰ	1①		1	1							
	社会学特論Ⅱ	1②		1	1							
	社会学特論Ⅲ	1③		1	1							
	社会学特論Ⅳ	1④		1	1							
	社会学特論Ⅴ	1①		1	1							
	社会学特論Ⅵ	1②		1	1							
	社会学特論Ⅶ	1③		1	1							
	社会学特論Ⅷ	1④		1	1							
	社会学特論Ⅸ	1①		1		1						
	社会学特論Ⅹ	1②		1		1						
	社会学特論演習Ⅰ	1①-③		1		2	1					
	社会学特論演習Ⅱ	1②-④		1		2	1					
	社会学特論演習Ⅲ	1③		1		2						
	社会学特論演習Ⅳ	1④		1		2						
	国際関係特論Ⅰ	1①		1		1						
	国際関係特論Ⅱ	1②		1		1						
	国際関係特論Ⅲ	1③		1		1						
	国際関係特論Ⅳ	1④		1		1						
	国際関係特論演習Ⅰ	1①		1		1						
	国際関係特論演習Ⅱ	1②		1		1						
	国際関係特論演習Ⅲ	1③		1		1						
	国際関係特論演習Ⅳ	1④		1		1						
	[社会文化科目群]											
	人文地理学特論Ⅰ	1①		1		1						
	人文地理学特論Ⅱ	1②		1		1						
	人文地理学特論Ⅲ	1③		1		1						
	人文地理学特論Ⅳ	1④		1		1						
	人文地理学特論Ⅴ	1①		1		1						
	人文地理学特論Ⅵ	1②		1		1						
	人文地理学特論Ⅶ	1③		1		1						
	人文地理学特論Ⅷ	1④		1		1						
	人文地理学特論Ⅸ	1①		1		1						
	人文地理学特論Ⅹ	1②		1		1						
	人文地理学特論演習Ⅰ	1①-③		1		2	1					
	人文地理学特論演習Ⅱ	1②-④		1		2	1					
	人文地理学特論演習Ⅲ	1③		1		1	1					
	人文地理学特論演習Ⅳ	1④		1		1	1					
	文化人類学特論Ⅰ	1①		1		1						
	文化人類学特論Ⅱ	1②		1		1						
	文化人類学特論Ⅲ	1③		1		1						
	文化人類学特論Ⅳ	1④		1		1						
	文化人類学特論Ⅴ	1①		1		1						
	文化人類学特論Ⅵ	1②		1		1						
	文化人類学特論Ⅶ	1③		1		1						
	文化人類学特論Ⅷ	1④		1		1						
	文化人類学特論演習Ⅰ	1①		1		1	1					
	文化人類学特論演習Ⅱ	1②		1		1	1					
	文化人類学特論演習Ⅲ	1①		1		1	1					
	文化人類学特論演習Ⅳ	1②		1		1	1					
	スポーツ文化史特論Ⅰ	1①		1		1						
	スポーツ文化史特論Ⅱ	1②		1		1						
	スポーツ文化史特論演習Ⅰ	1③		1		1						
スポーツ文化史特論演習Ⅱ	1④		1		1							
スポーツ人類学特論Ⅰ	1①		1		1					1		
スポーツ人類学特論Ⅱ	1②		1		1					1		
スポーツ人類学特論演習Ⅰ	1③		1		1					1		
スポーツ人類学特論演習Ⅱ	1④		1		1					1		
[日本語文化科目群]												
日本語学特論Ⅰ	1①		1		1							
日本語学特論Ⅱ	1②		1		1							
日本語学特論Ⅲ	1③		1		1							
日本語学特論Ⅳ	1④		1		1							
日本語学特論Ⅴ	1①		1		1					1		
日本語学特論Ⅵ	1②		1		1					1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文・芸術プログラム専門科目	言語学特論Ⅴ(未開講)	1①		1		1						
	言語学特論Ⅵ	1②		1		1						
	言語学特論Ⅶ	1③		1		1						
	言語学特論Ⅷ	1④		1		1						
	言語学特論演習Ⅰ	1①		1	1	1						
	言語学特論演習Ⅱ	1②		1	1	1						
	言語学特論演習Ⅲ	1③		1	1	1						
	言語学特論演習Ⅳ	1④		1	1	1						
	社会学特論Ⅰ	1①		1	1							
	社会学特論Ⅱ	1②		1	1							
	社会学特論Ⅲ	1③		1	1							
	社会学特論Ⅳ	1④		1	1							
	社会学特論Ⅴ	1①		1	1							
	社会学特論Ⅵ	1②		1	1							
	社会学特論Ⅶ	1③		1	1							
	社会学特論Ⅷ	1④		1	1							
	社会学特論Ⅸ(未開講)	1①		1		1						
	社会学特論Ⅹ	1②		1		1						
	社会学特論演習Ⅰ	1①-③		1		2	1					
	社会学特論演習Ⅱ	1②-④		1		2	1					
	社会学特論演習Ⅲ	1③		1		2						
	社会学特論演習Ⅳ	1④		1		2						
	国際関係特論Ⅰ	1①		1		1						
	国際関係特論Ⅱ	1②		1		1						
	国際関係特論Ⅲ	1③		1		1						
	国際関係特論Ⅳ	1④		1		1						
	国際関係特論演習Ⅰ	1①		1		1						
	国際関係特論演習Ⅱ	1②		1		1						
	国際関係特論演習Ⅲ	1③		1		1						
	国際関係特論演習Ⅳ	1④		1		1						
	[社会文化科目群]											
	人文地理学特論Ⅰ(未開講)	1①		1		1						
	人文地理学特論Ⅱ	1②		1		1						
	人文地理学特論Ⅲ	1③		1		1						
	人文地理学特論Ⅳ	1④		1		1						
	人文地理学特論Ⅴ(未開講)	1①		1		1						
	人文地理学特論Ⅵ	1②		1		1						
	人文地理学特論Ⅶ	1③		1		1						
	人文地理学特論Ⅷ	1④		1		1						
	人文地理学特論Ⅸ(未開講)	1①		1		1						
	人文地理学特論Ⅹ	1②		1		1						
	人文地理学特論演習Ⅰ	1①-③		1		2	1					
	人文地理学特論演習Ⅱ	1②-④		1		2	1					
	人文地理学特論演習Ⅲ	1③		1		1	1					
	人文地理学特論演習Ⅳ	1④		1		1	1					
	文化人類学特論Ⅰ(未開講)	1①		1		1						
	文化人類学特論Ⅱ	1②		1		1						
	文化人類学特論Ⅲ	1③		1		1						
	文化人類学特論Ⅳ	1④		1		1						
	文化人類学特論Ⅴ(未開講)	1①		1		1						
	文化人類学特論Ⅵ	1②		1		1						
	文化人類学特論Ⅶ	1③		1		1						
	文化人類学特論Ⅷ	1④		1		1						
	文化人類学特論演習Ⅰ(未開講)	1①		1		1	1					
	文化人類学特論演習Ⅱ	1②		1		1	1					
	文化人類学特論演習Ⅲ	1①		1		1	1					
	文化人類学特論演習Ⅳ	1②		1		1	1					
	スポーツ文化史特論Ⅰ	1①		1		1						
	スポーツ文化史特論Ⅱ	1②		1		1						
	スポーツ文化史特論演習Ⅰ	1③		1		1						
スポーツ文化史特論演習Ⅱ	1④		1		1							
スポーツ人類学特論Ⅰ	1①		1		1					1		
スポーツ人類学特論Ⅱ	1②		1		1					1		
スポーツ人類学特論演習Ⅰ	1③		1		1					1		
スポーツ人類学特論演習Ⅱ	1④		1		1					1		
[日本語文化科目群]												
日本語学特論Ⅰ	1①		1		1							
日本語学特論Ⅱ	1②		1		1							
日本語学特論Ⅲ	1③		1		1							
日本語学特論Ⅳ	1④		1		1							
日本語学特論Ⅴ	1①		1		1					1		
日本語学特論Ⅵ	1②		1		1					1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人文・芸術プログラム専門科目	日本語学特論Ⅶ	1③	1			1					
	日本語学特論Ⅷ	1④	1			1					
	日本語学特論演習Ⅰ	1①-③	1			1	1				
	日本語学特論演習Ⅱ	1②-④	1			1	1				
	日本語学特論演習Ⅲ	1③	1			1					
	日本語学特論演習Ⅳ	1④	1			1					
	日本文学特論Ⅰ	1①	1			1					
	日本文学特論Ⅱ	1②	1			1					
	日本文学特論Ⅲ	1③	1			1					
	日本文学特論Ⅳ	1④	1			1					
	日本文学特論Ⅴ	1①	1					1			
	日本文学特論Ⅵ	1②	1					1			
	日本文学特論Ⅶ	1③	1					1			
	日本文学特論Ⅷ	1④	1					1			
	日本文学特論Ⅸ	1①	1			1					
	日本文学特論Ⅹ	1②	1			1					
	日本文学特論Ⅺ	1③	1			1					
	日本文学特論Ⅻ	1④	1			1					
	日本文学特論演習Ⅰ	1①-③	1			2		1			
	日本文学特論演習Ⅱ	1②-④	1			2		1			
	日本文学特論演習Ⅲ	1③	1			1		1			
	日本文学特論演習Ⅳ	1④	1			1		1			
	漢文学特論Ⅰ	1①	1			1					
	漢文学特論Ⅱ	1②	1			1					
	漢文学特論Ⅲ	1③	1			1					
	漢文学特論Ⅳ	1④	1			1					
	[東アジア言語文化科目群]										
	朝鮮言語文化特論Ⅰ	1①	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅱ	1②	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅲ	1③	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅳ	1④	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅴ	1①	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅵ	1②	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅶ	1③	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅷ	1④	1				1				
	朝鮮言語文化特論演習Ⅰ	1①	1				2				
	朝鮮言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				2				
	朝鮮言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				2				
	朝鮮言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				2				
	中国語学特論Ⅰ	1③	1			1					
	中国語学特論Ⅱ	1④	1			1					
	中国語学特論演習Ⅰ	1①	1			1					
	中国語学特論演習Ⅱ	1②	1			1					
	中国語学特論演習Ⅲ	1③	1			1					
	中国語学特論演習Ⅳ	1④	1			1					
	中国文学特論Ⅰ	1①	1			1					
	中国文学特論Ⅱ	1②	1			1					
	中国文学特論Ⅲ	1①	1			1					
	中国文学特論Ⅳ	1②	1			1					
	中国文学特論Ⅴ	1③	1			1					
	中国文学特論Ⅵ	1④	1			1					
中国文学特論Ⅶ	1①	1				1					
中国文学特論Ⅷ	1②	1				1					
中国文学特論Ⅸ	1③	1				1					
中国文学特論Ⅹ	1④	1				1					
中国文学特論演習Ⅰ	1①	1			2		1				
中国文学特論演習Ⅱ	1②	1			2		1				
中国文学特論演習Ⅲ	1③	1			2		1				
中国文学特論演習Ⅳ	1④	1			2		1				
[英米言語文化科目群]											
英語学特論Ⅰ	1①	1				1					
英語学特論Ⅱ	1②	1				1					
英語学特論Ⅲ	1③	1				1					
英語学特論Ⅳ	1④	1				1					
英語学特論演習Ⅰ	1①	1				1					
英語学特論演習Ⅱ	1②	1				1					
英語学特論演習Ⅲ	1③	1				1					
英語学特論演習Ⅳ	1④	1				1					
英語文学特論Ⅰ	1①	1			1						
英語文学特論Ⅱ	1②	1			1						
英語文学特論演習Ⅰ	1③	1			1						
英語文学特論演習Ⅱ	1④	1			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人文・芸術プログラム専門科目	日本語学特論Ⅶ	1③	1			1					
	日本語学特論Ⅷ	1④	1			1					
	日本語学特論演習Ⅰ	1①-③	1			1	1				
	日本語学特論演習Ⅱ	1②-④	1			1	1				
	日本語学特論演習Ⅲ	1③	1			1					
	日本語学特論演習Ⅳ	1④	1			1					
	日本文学特論Ⅰ	1①	1			1					
	日本文学特論Ⅱ	1②	1			1					
	日本文学特論Ⅲ	1③	1			1					
	日本文学特論Ⅳ	1④	1			1					
	日本文学特論Ⅴ	1①	1						1		
	日本文学特論Ⅵ	1②	1						1		
	日本文学特論Ⅶ	1③	1						1		
	日本文学特論Ⅷ	1④	1						1		
	日本文学特論Ⅸ	1①	1			1					
	日本文学特論Ⅹ	1②	1			1					
	日本文学特論Ⅺ	1③	1			1					
	日本文学特論Ⅻ	1④	1			1					
	日本文学特論演習Ⅰ	1①-③	1			2		1			
	日本文学特論演習Ⅱ	1②-④	1			2		1			
	日本文学特論演習Ⅲ	1③	1			1		1			
	日本文学特論演習Ⅳ	1④	1			1		1			
	漢文学特論Ⅰ	1①	1			1					
	漢文学特論Ⅱ	1②	1			1					
	漢文学特論Ⅲ	1③	1			1					
	漢文学特論Ⅳ	1④	1			1					
	[東アジア言語文化科目群]										
	朝鮮言語文化特論Ⅰ	1①	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅱ	1②	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅲ	1③	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅳ	1④	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅴ	1①	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅵ	1②	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅶ	1③	1				1				
	朝鮮言語文化特論Ⅷ	1④	1				1				
	朝鮮言語文化特論演習Ⅰ	1①	1				2				
	朝鮮言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				2				
	朝鮮言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				2				
	朝鮮言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				2				
	中国語学特論Ⅰ	1③	1			1					
	中国語学特論Ⅱ	1④	1			1					
	中国語学特論演習Ⅰ	1①	1			1					
	中国語学特論演習Ⅱ	1②	1			1					
	中国語学特論演習Ⅲ	1③	1			1					
	中国語学特論演習Ⅳ	1④	1			1					
	中国文学特論Ⅰ	1①	1			1					
	中国文学特論Ⅱ	1②	1			1					
	中国文学特論Ⅲ	1①	1			1					
	中国文学特論Ⅳ	1②	1			1					
	中国文学特論Ⅴ	1③	1			1					
	中国文学特論Ⅵ	1④	1			1					
中国文学特論Ⅶ	1①	1				1					
中国文学特論Ⅷ	1②	1				1					
中国文学特論Ⅸ	1③	1				1					
中国文学特論Ⅹ	1④	1				1					
中国文学特論演習Ⅰ	1①	1			2		1				
中国文学特論演習Ⅱ	1②	1			2		1				
中国文学特論演習Ⅲ	1③	1			2		1				
中国文学特論演習Ⅳ	1④	1			2		1				
[英米言語文化科目群]											
英語学特論Ⅰ	1①	1				1					
英語学特論Ⅱ	1②	1				1					
英語学特論Ⅲ	1③	1				1					
英語学特論Ⅳ	1④	1				1					
英語学特論演習Ⅰ	1①	1				1					
英語学特論演習Ⅱ	1②	1				1					
英語学特論演習Ⅲ	1③	1				1					
英語学特論演習Ⅳ	1④	1				1					
英語文学特論Ⅰ	1①	1			1						
英語文学特論Ⅱ	1②	1			1						
英語文学特論演習Ⅰ	1③	1			1						
英語文学特論演習Ⅱ	1④	1			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文・芸術プログラム専門科目	英文学特論Ⅰ	1①	1			1						
	英文学特論Ⅱ	1②	1			1						
	英文学特論演習Ⅰ	1③	1			1						
	英文学特論演習Ⅱ	1④	1			1						
	イギリス言語文化特論Ⅰ	1①	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅱ	1②	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅲ	1③	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅳ	1④	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅴ	1①	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅵ	1②	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅶ	1③	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅷ	1④	1				1					
	イギリス言語文化特論演習Ⅰ	1①	1				1	1				
	イギリス言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				1	1				
	イギリス言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				1	1				
	イギリス言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				1	1				
	アメリカ文化特論Ⅰ	1①	1				1					
	アメリカ文化特論Ⅱ	1②	1				1					
	アメリカ文化特論演習Ⅰ	1③	1				1					
	アメリカ文化特論演習Ⅱ	1④	1				1					
	アメリカ言語文化特論Ⅰ	1①	1				1					
	アメリカ言語文化特論Ⅱ	1②	1				1					
	アメリカ言語文化特論Ⅲ	1③	1				1					
	アメリカ言語文化特論Ⅳ	1④	1				1					
	アメリカ言語文化特論Ⅴ	1①	1						1			
	アメリカ言語文化特論Ⅵ	1②	1						1			
	アメリカ言語文化特論Ⅶ	1③	1						1			
	アメリカ言語文化特論Ⅷ	1④	1						1			
	アメリカ言語文化特論演習Ⅰ	1①	1				1	1				
	アメリカ言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				1	1				
	アメリカ言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				1	1				
	アメリカ言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				1	1				
	[ヨーロッパ言語文化科目群]											
	ドイツ言語文化特論Ⅰ	1①	1				1					
	ドイツ言語文化特論Ⅱ	1②	1				1					
	ドイツ言語文化特論Ⅲ	1③	1				1					
	ドイツ言語文化特論Ⅳ	1④	1				1					
	ドイツ言語文化特論Ⅴ	1①	1					1				
	ドイツ言語文化特論Ⅵ	1②	1					1				
	ドイツ言語文化特論Ⅶ	1③	1					1				
	ドイツ言語文化特論Ⅷ	1④	1					1				
	ドイツ言語文化特論演習Ⅰ	1①	1				1	1				
	ドイツ言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				1	1				
	ドイツ言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				1	1				
	ドイツ言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				1	1				
	フランス言語文化特論Ⅰ	1①	1				1					
	フランス言語文化特論Ⅱ	1②	1				1					
	フランス言語文化特論Ⅲ	1③	1				1					
フランス言語文化特論Ⅳ	1④	1				1						
フランス言語文化特論Ⅴ	1①	1					1					
フランス言語文化特論Ⅵ	1②	1					1					
フランス言語文化特論Ⅶ	1③	1					1					
フランス言語文化特論Ⅷ	1④	1					1					
フランス言語文化特論演習Ⅰ	1①	1				1	1					
フランス言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				1	1					
フランス言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				1	1					
フランス言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				1	1					
ロシア言語文化特論Ⅰ	1①	1				1						
ロシア言語文化特論Ⅱ	1②	1				1						
ロシア言語文化特論Ⅲ	1③	1				1						
ロシア言語文化特論Ⅳ	1④	1				1						
ロシア言語文化特論演習Ⅰ	1①	1				1	1					
ロシア言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				1	1					
ロシア言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				1	1					
ロシア言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				1	1					
小計(276科目)		—	0	276	0	27	20	4				
芸術文化学系	[芸術文化科目群]											
	平面表現特別演習A	1①②		2				1				
	平面表現特別演習B	1③④		2				1				
	平面表現特別演習C	2①②		2				1				
	平面表現特別演習D	2①②		2				1				
立体表現特別演習A	1③④		2				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文・芸術プログラム専門科目	英文学特論Ⅰ	1①	1			1						
	英文学特論Ⅱ	1②	1			1						
	英文学特論演習Ⅰ	1③	1			1						
	英文学特論演習Ⅱ	1④	1			1						
	イギリス言語文化特論Ⅰ	1①	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅱ	1②	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅲ	1③	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅳ	1④	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅴ(未開講)	1①	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅵ	1②	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅶ	1③	1				1					
	イギリス言語文化特論Ⅷ	1④	1				1					
	イギリス言語文化特論演習Ⅰ(未開講)	1①	1				1	1				
	イギリス言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				1	1				
	イギリス言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				1	1				
	イギリス言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				1	1				
	アメリカ文化特論Ⅰ	1①	1				1					
	アメリカ文化特論Ⅱ	1②	1				1					
	アメリカ文化特論演習Ⅰ	1③	1				1					
	アメリカ文化特論演習Ⅱ	1④	1				1					
	アメリカ言語文化特論Ⅰ	1①	1				1					
	アメリカ言語文化特論Ⅱ	1②	1				1					
	アメリカ言語文化特論Ⅲ	1③	1				1					
	アメリカ言語文化特論Ⅳ	1④	1				1					
	アメリカ言語文化特論Ⅴ	1①	1						1			
	アメリカ言語文化特論Ⅵ	1②	1						1			
	アメリカ言語文化特論Ⅶ	1③	1						1			
	アメリカ言語文化特論Ⅷ	1④	1						1			
	アメリカ言語文化特論演習Ⅰ	1①	1				1	1				
	アメリカ言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				1	1				
	アメリカ言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				1	1				
	アメリカ言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				1	1				
	[ヨーロッパ言語文化科目群]											
	ドイツ言語文化特論Ⅰ(未開講)	1①	1				1					
	ドイツ言語文化特論Ⅱ	1②	1				1					
	ドイツ言語文化特論Ⅲ	1③	1				1					
	ドイツ言語文化特論Ⅳ	1④	1				1					
	ドイツ言語文化特論Ⅴ	1①	1					1				
	ドイツ言語文化特論Ⅵ	1②	1					1				
	ドイツ言語文化特論Ⅶ	1③	1					1				
	ドイツ言語文化特論Ⅷ	1④	1					1				
	ドイツ言語文化特論演習Ⅰ	1①	1				1	1				
	ドイツ言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				1	1				
	ドイツ言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				1	1				
	ドイツ言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				1	1				
	フランス言語文化特論Ⅰ(未開講)	1①	1				1					
	フランス言語文化特論Ⅱ	1②	1				1					
	フランス言語文化特論Ⅲ	1③	1				1					
フランス言語文化特論Ⅳ	1④	1				1						
フランス言語文化特論Ⅴ(未開講)	1①	1					1					
フランス言語文化特論Ⅵ	1②	1					1					
フランス言語文化特論Ⅶ	1③	1					1					
フランス言語文化特論Ⅷ	1④	1					1					
フランス言語文化特論演習Ⅰ(未開講)	1①	1				1	1					
フランス言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				1	1					
フランス言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				1	1					
フランス言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				1	1					
ロシア言語文化特論Ⅰ(未開講)	1①	1				1						
ロシア言語文化特論Ⅱ	1②	1				1						
ロシア言語文化特論Ⅲ	1③	1				1						
ロシア言語文化特論Ⅳ	1④	1				1						
ロシア言語文化特論演習Ⅰ(未開講)	1①	1				1	1					
ロシア言語文化特論演習Ⅱ	1②	1				1	1					
ロシア言語文化特論演習Ⅲ	1③	1				1	1					
ロシア言語文化特論演習Ⅳ	1④	1				1	1					
小計(276科目)		—	0	276	0	27	19	4				1
芸術文化学系	[芸術文化科目群]											
	平面表現特別演習A	1①②		2				1				
	平面表現特別演習B	1③④		2				1				
	平面表現特別演習C	2①②		2				1				
	平面表現特別演習D	2①②		2				1				
立体表現特別演習A	1③④		2				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
人文・芸術・芸術プログラム専門科目	立体表現特別演習B	1③④	2					1					
	立体表現特別演習C	2①②	2					1					
	立体表現特別演習D	2①②	2					1					
	像情報処理特論	1③	2										
	像情報処理特論演習	1④	2										
	デジタルアート特論演習A	1③④	2			1							
	デジタルアート特論演習B	2①②	2			1							
	漆工芸特別演習A	1①②	2					1					
	漆工芸特別演習B	1③④	2			1							
	漆工芸特別演習C	2①②	2					1					
	漆工芸特別演習D	2①②	2			1							
	木加工芸特別演習A	1②	2				1						
	木加工芸特別演習B	1③④	2					1					
	木加工芸特別演習C	2①	2				1						
	金属工芸特別演習A	1①	2				1						
	金属工芸特別演習B	1③	2				1						
	金属工芸特別演習C	2①	2				1						
	金属工芸特別演習D	2①	2				1						
	材料共生学特論	1②	2			1							
	材料共生学特論演習	1③	2			1							
	デザインマネジメント特論演習	2①②	2				1						
	デザイン特別演習A	1①	2				1						
	デザイン特別演習B	1③	2			1							
	デザイン特別演習C	2①②	2					1					
	建築計画特論	1④	2					1					
	建築計画特論演習	2①②	2						1				
	建築設計特論	1②	2			1	1						
	建築設計特論演習A	1①②	2				1						
	建築設計特論演習B	1③④	2			1							
	建築設計特論演習C	2①②	2			1	1						
	構造設計特論	1③	2			1							
	構造設計特論演習	2①②	2			1							
	働態学特論	1②	2			1							
	働態学特論演習	1③	2			1							
	建築再生設計特論	1①	2				1						
	建築再生設計特論演習	1③④	2				2						
	建築設計実務実習Ⅰ	1休		6		1	2						
	建築設計実務実習Ⅱ	1休		6		1	2						
	建築設計実務実習Ⅲ	1休		2		1	2						
	美学特論演習Ⅰ	1②	2				2						
	美学特論演習Ⅱ	1③	2				1						
	伝統文化特論	1①	2			1							
	伝統文化特論演習	1④	2			1							
	文化資源特論	1②	2				1						
	文化資源特論演習	1④	2				1						
	風景資源特論	1③	2			1							
	風景資源特論演習	2①	2			1							
	日本・東洋美術史特論	1①	2				1						
	日本・東洋美術史特論演習	1③	2				1						
	現代美術特論	1①	2								1		
	現代美術特論演習	1③	2								1		
	芸術文化学研究Ⅰ	1①②	2			9	10	8					
	芸術文化学研究Ⅱ	1③④	2			9	10	8					
	小計(58科目)	—	0	110	14	9	10	9					1
	【特別研究】												
	課題研究Ⅰ	2①②	2				36	27	12				
	課題研究Ⅱ	2③④	2				36	27	12				
	小計(2科目)	—	4	0	0	36	27	12					
共創経済プログラム専門科目	[基盤科目]												
	政治経済学特論Ⅰ	1①③	1				1						
	政治経済学特論Ⅱ	1②④	1				1						
	現代経済理論特論Ⅰ	1①③	1				1						
	現代経済理論特論Ⅱ	1②④	1				1						
	日本経済史特論Ⅰ	1①③	1				1						
	日本経済史特論Ⅱ	1②④	1				1						
	計量経済学特論Ⅰ	1①③	1			1							
	計量経済学特論Ⅱ	1②④	1			1							
	[発展科目]												
	応用経済学特論Ⅰ	1①③	1				1						
	応用経済学特論Ⅱ	1②④	1				1						
	環境産業特論Ⅰ	1①③	1			1							
	環境産業特論Ⅱ	1②④	1			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
人文・芸術・芸術プログラム専門科目	立体表現特別演習B	1③④	2					1					
	立体表現特別演習C	2①②	2					1					
	立体表現特別演習D	2①②	2					1					
	像情報処理特論	1③	2										
	像情報処理特論演習	1④	2										
	デジタルアート特論演習A	1③④	2			1							
	デジタルアート特論演習B	2①②	2			1							
	漆工芸特別演習A	1①②	2					1					
	漆工芸特別演習B	1③④	2			1							
	漆工芸特別演習C	2①②	2					1					
	漆工芸特別演習D	2①②	2			1							
	木加工芸特別演習A	1②	2				1						
	木加工芸特別演習B	1③④	2					1					
	木加工芸特別演習C	2①	2				1						
	金属工芸特別演習A	1①	2				1						
	金属工芸特別演習B	1③	2				1						
	金属工芸特別演習C	2①	2				1						
	金属工芸特別演習D	2①	2				1						
	材料共生学特論	1②	2			1							
	材料共生学特論演習	1③	2			1							
	デザインマネジメント特論演習	2①②	2				1						
	デザイン特別演習A(未開講)	1①	2				1						
	デザイン特別演習B	1③	2			1							
	デザイン特別演習C	2①②	2					1					
	建築計画特論	1④	2					1					
	建築計画特論演習	2①②	2						1				
	建築設計特論	1②	2			1	1						
	建築設計特論演習A	1①②	2				1						
	建築設計特論演習B	1③④	2			1							
	建築設計特論演習C	2①②	2			1	1						
	構造設計特論	1③	2			1							
	構造設計特論演習	2①②	2			1							
	働態学特論	1②	2			1					1		
	働態学特論演習	1③	2			1					1		
	建築再生設計特論	1①	2				1						
	建築再生設計特論演習	1③④	2				2						
	建築設計実務実習Ⅰ	1休		6		1	2						
	建築設計実務実習Ⅱ	1休		6		1	2						
	建築設計実務実習Ⅲ	1休		2		1	2						
	美学特論演習Ⅰ	1②	2				2						
	美学特論演習Ⅱ	1③	2				1						
	伝統文化特論	1①	2			1							
	伝統文化特論演習	1④	2			1							
	文化資源特論	1②	2				1						
	文化資源特論演習	1④	2				1						
	風景資源特論	1③	2			1							
	風景資源特論演習	2①	2			1							
	日本・東洋美術史特論	1①	2				1						
	日本・東洋美術史特論演習	1③	2				1						
	現代美術特論	1①	2								1		
	現代美術特論演習	1③	2								1		
	芸術文化学研究Ⅰ	1①②	2			9	10	8					
	芸術文化学研究Ⅱ	1③④	2			9	10	8					
	小計(58科目)	—	0	110	14	9	11	8					1
	【特別研究】												
	課題研究Ⅰ	2①②	2				36	26	14				
	課題研究Ⅱ	2③④	2				36	26	14				
	小計(2科目)	—	4	0	0	36	26	14					
共創経済プログラム専門科目	[基盤科目]												
	政治経済学特論Ⅰ	1①③	1				1						
	政治経済学特論Ⅱ	1②④	1				1						
	現代経済理論特論Ⅰ	1①③	1				1						
	現代経済理論特論Ⅱ	1②④	1				1						
	日本経済史特論Ⅰ	1①③	1				1						
	日本経済史特論Ⅱ	1②④	1				1						
	計量経済学特論Ⅰ	1①③	1			1							
	計量経済学特論Ⅱ	1②④	1			1							
	[発展科目]												
	応用経済学特論Ⅰ	1①③	1				1						
	応用経済学特論Ⅱ	1②④	1				1						
	環境産業特論Ⅰ	1①③	1			1							
	環境産業特論Ⅱ	1②④	1			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共創経済プログラム専門科目	地域社会学特論 I	1①③	1			1					
	地域社会学特論 II	1②④	1			1					
	社会調査法特論 I	1①③	1			1					
	社会調査法特論 II	1②④	1			1					
	地域の産業と企業特論 I	1①③	1			1					
	地域の産業と企業特論 II	1②④	1			1					
	地域経済のマクロ分析特論 I	1①③	1			1					
	地域経済のマクロ分析特論 II	1②④	1			1					
	中国対外経済政策特論 I	1①③	1			1					
	中国対外経済政策特論 II	1②④	1			1					
	社会保障特論 I	1①③	1			1					
	社会保障特論 II	1②④	1			1					
	応用計量経済学特論 I	1①③	1			1					
	応用計量経済学特論 II	1②④	1			1					
	金融の計量経済分析特論 I	1①③	1			1					
	金融の計量経済分析特論 II	1②④	1			1					
	金融論特論 I	1①③	1				1				
	金融論特論 II	1②④	1				1				
	財政学特論 I	1①③	1			1					
	財政学特論 II	1②④	1			1					
	公共・政治経済学特論 I	1①③	1				1				
	公共・政治経済学特論 II	1②④	1				1				
	国際経済学特論 I	1①③	1			1					
	国際経済学特論 II	1②④	1			1					
	政治制度・政策過程特論 I	1①③	1			1					
	政治制度・政策過程特論 II	1②④	1			1					
	刑事法特論 I	1①③	1			1					
	刑事法特論 II	1②④	1			1					
	刑事訴訟法特論 I	1①③	1				1			1	
	刑事訴訟法特論 II	1②④	1				1			1	
	刑法特論 I	1①③	1			1				1	
	刑法特論 II	1②④	1			1				1	
	[実践科目]										
	政治経済学演習 I	1③	1			1				1	
	政治経済学演習 II	1④	1			1				1	
	応用経済学演習 I	1③	1			1				1	
	応用経済学演習 II	1④	1			1				1	
	現代経済理論演習 I	1③	1			1				1	
	現代経済理論演習 II	1④	1			1				1	
	日本経済史演習 I	1③	1			1				1	
	日本経済史演習 II	1④	1			1				1	
	環境産業演習 I	1③	1			1				1	
	環境産業演習 II	1④	1			1				1	
	地域社会学演習 I	1③	1			1				1	
	地域社会学演習 II	1④	1			1				1	
	社会調査法演習 I	1③	1			1				1	
	社会調査法演習 II	1④	1			1				1	
	地域の産業と企業演習 I	1③	1			1				1	
	地域の産業と企業演習 II	1④	1			1				1	
	地域システム演習 I	1①	1					1			
	地域システム演習 II	1②	1					1			
	地域活性化演習 I	1③	1			1				1	
	地域活性化演習 II	1④	1			1				1	
	地域経済のマクロ分析演習 I	1③	1			1				1	
地域経済のマクロ分析演習 II	1④	1			1				1		
中国対外経済政策演習 I	1③	1			1				1		
中国対外経済政策演習 II	1④	1			1				1		
社会保障演習 I	1③	1			1				1		
社会保障演習 II	1④	1			1				1		
計量経済学演習 I	1③	1			1				1		
計量経済学演習 II	1④	1			1				1		
応用計量経済学演習 I	1③	1			1				1		
応用計量経済学演習 II	1④	1			1				1		
金融の計量経済分析演習 I	1③	1			1				1		
金融の計量経済分析演習 II	1④	1			1				1		
金融論演習 I	1③	1				1			1		
金融論演習 II	1④	1				1			1		
財政学演習 I	1③	1			1				1		
財政学演習 II	1④	1			1				1		
公共・政治経済学演習 I	1③	1				1			1		
公共・政治経済学演習 II	1④	1				1			1		
国際経済学演習 I	1③	1			1				1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共創経済プログラム専門科目	地域社会学特論 I	1①③	1			1					
	地域社会学特論 II	1②④	1			1					
	社会調査法特論 I	1①③	1			1					
	社会調査法特論 II	1②④	1			1					
	地域の産業と企業特論 I	1①③	1			1					
	地域の産業と企業特論 II	1②④	1			1					
	地域経済のマクロ分析特論 I	1①③	1			1					
	地域経済のマクロ分析特論 II	1②④	1			1					
	中国対外経済政策特論 I	1①③	1			1					
	中国対外経済政策特論 II	1②④	1			1					
	社会保障特論 I	1①③	1			1					
	社会保障特論 II	1②④	1			1					
	応用計量経済学特論 I	1①③	1			1					
	応用計量経済学特論 II	1②④	1			1					
	金融の計量経済分析特論 I	1①③	1			1					
	金融の計量経済分析特論 II	1②④	1			1					
	金融論特論 I	1①③	1				1			1	
	金融論特論 II	1②④	1				1			1	
	財政学特論 I	1①③	1			1				1	
	財政学特論 II	1②④	1			1				1	
	公共・政治経済学特論 I	1①③	1				1			1	
	公共・政治経済学特論 II	1②④	1				1			1	
	国際経済学特論 I	1①③	1			1				1	
	国際経済学特論 II	1②④	1			1				1	
	政治制度・政策過程特論 I	1①③	1			1				1	
	政治制度・政策過程特論 II	1②④	1			1				1	
	刑事法特論 I	1①③	1			1				1	
	刑事法特論 II	1②④	1			1				1	
	刑事訴訟法特論 I	1①③	1				1			1	
	刑事訴訟法特論 II	1②④	1				1			1	
	刑法特論 I	1①③	1			1				1	
	刑法特論 II	1②④	1			1				1	
	[実践科目]										
	政治経済学演習 I	1③	1			1				1	
	政治経済学演習 II	1④	1			1				1	
	応用経済学演習 I	1③	1			1				1	
	応用経済学演習 II	1④	1			1				1	
	現代経済理論演習 I	1③	1			1				1	
	現代経済理論演習 II	1④	1			1				1	
	日本経済史演習 I	1③	1			1				1	
	日本経済史演習 II	1④	1			1				1	
	環境産業演習 I	1③	1			1				1	
	環境産業演習 II	1④	1			1				1	
	地域社会学演習 I	1③	1			1				1	
	地域社会学演習 II	1④	1			1				1	
	社会調査法演習 I	1③	1			1				1	
	社会調査法演習 II	1④	1			1				1	
	地域の産業と企業演習 I	1③	1			1				1	
	地域の産業と企業演習 II	1④	1			1				1	
	地域システム演習 I	1①	1					1			
	地域システム演習 II	1②	1					1			
	地域活性化演習 I	1③	1			1				1	
	地域活性化演習 II	1④	1			1				1	
	地域経済のマクロ分析演習 I	1③	1			1				1	
地域経済のマクロ分析演習 II	1④	1			1				1		
中国対外経済政策演習 I	1③	1			1				1		
中国対外経済政策演習 II	1④	1			1				1		
社会保障演習 I	1③	1			1				1		
社会保障演習 II	1④	1			1				1		
計量経済学演習 I	1③	1			1				1		
計量経済学演習 II	1④	1			1				1		
応用計量経済学演習 I	1③	1			1				1		
応用計量経済学演習 II	1④	1			1				1		
金融の計量経済分析演習 I	1③	1			1				1		
金融の計量経済分析演習 II	1④	1			1				1		
金融論演習 I	1③	1				1			1		
金融論演習 II	1④	1				1			1		
財政学演習 I	1③	1			1				1		
財政学演習 II	1④	1			1				1		
公共・政治経済学演習 I	1③	1				1			1		
公共・政治経済学演習 II	1④	1				1			1		
国際経済学演習 I	1③	1			1				1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
共創経済プログラム専門科目	国際経済学演習Ⅱ	1④		1		1				
	政治学・政策過程演習Ⅰ	1③		1		1				
	政治学・政策過程演習Ⅱ	1④		1		1				
	刑事法演習Ⅰ	1③		1		1				
	刑事法演習Ⅱ	1④		1		1				
	刑事訴訟法演習Ⅰ	1③		1			1			
	刑事訴訟法演習Ⅱ	1④		1			1			
	刑法演習Ⅰ	1③		1			1			
	刑法演習Ⅱ	1④		1			1			
	小計(92科目)	—	0	92	0	14	9	1		
	経営学系	[基盤科目]								
	経営学特論Ⅰ	1①③	1			1				
	経営学特論Ⅱ	1②④	1			1				
	経営組織特論Ⅰ	1①③		1			1			
	経営組織特論Ⅱ	1②④		1			1			
	マーケティング特論Ⅰ	1①③		1		1				
	マーケティング特論Ⅱ	1②④		1		1				
	財務会計特論Ⅰ	1①③		1			1			
	財務会計特論Ⅱ	1②④		1			1			
	情報システム特論Ⅰ	1①③		1		1				
	情報システム特論Ⅱ	1②④		1		1				
	[発展科目]									
	国際経営特論Ⅰ	1①③		1		1				
	国際経営特論Ⅱ	1②④		1		1				
	消費者行動特論Ⅰ	1①③		1		1				
	消費者行動特論Ⅱ	1②④		1		1				
	多国籍企業特論Ⅰ	1①③		1		1				
	多国籍企業特論Ⅱ	1②④		1		1				
	アントレプレナーシップ特論	1①③		1		1				
	スポーツマネジメント特論Ⅰ	1①③		1			1			
	スポーツマネジメント特論Ⅱ	1②④		1			1			
	原価計算特論Ⅰ	1①③		1		1				
	原価計算特論Ⅱ	1②④		1		1				
	管理会計特論Ⅰ	1①③		1		1				
	管理会計特論Ⅱ	1②④		1		1				
	コストマネジメント特論Ⅰ	1①③		1		1				
	コストマネジメント特論Ⅱ	1②④		1		1				
	オペレーションズ・リサーチ特論Ⅰ	1①③		1		1				
	オペレーションズ・リサーチ特論Ⅱ	1②④		1		1				
	数理計画法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	数理計画法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	経営数学特論Ⅰ	1①③		1			1			
	経営数学特論Ⅱ	1②④		1			1			
	民法Ⅰ特論-A	1①③		1		1				
	民法Ⅰ特論-B	1②④		1		1				
	民法Ⅱ特論-A	1①③		1		1				
	民法Ⅱ特論-B	1②④		1		1				
	民法Ⅲ特論-A	1①③		1			1			
	民法Ⅲ特論-B	1②④		1			1			
	国際私法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	国際私法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	労働法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	労働法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	商法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	商法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	税法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	税法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	会社法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	会社法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	金融取引法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	金融取引法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	実践科目									
	経営組織演習Ⅰ	1③		1		1				
	経営組織演習Ⅱ	1④		1		1				
	組織と人材のマネジメント演習Ⅰ	1③		1		1				
	組織と人材のマネジメント演習Ⅱ	1④		1		1				
	国際経営演習Ⅰ	1③		1		1				
	国際経営演習Ⅱ	1④		1		1				
	マーケティング演習Ⅰ	1③		1		1				
	マーケティング演習Ⅱ	1④		1		1				
	消費者行動演習Ⅰ	1③		1		1				
	消費者行動演習Ⅱ	1④		1		1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
共創経済プログラム専門科目	国際経済学演習Ⅱ	1④		1		1				
	政治学・政策過程演習Ⅰ	1③		1		1				
	政治学・政策過程演習Ⅱ	1④		1		1				
	刑事法演習Ⅰ	1③		1		1				
	刑事法演習Ⅱ	1④		1		1				
	刑事訴訟法演習Ⅰ	1③		1			1			
	刑事訴訟法演習Ⅱ	1④		1			1			
	刑法演習Ⅰ	1③		1			1			
	刑法演習Ⅱ	1④		1			1			
	小計(92科目)	—	0	92	0	14	9	1		
	経営学系	[基盤科目]								
	経営学特論Ⅰ	1①③	1			1				
	経営学特論Ⅱ	1②④	1			1				
	経営組織特論Ⅰ	1①③		1			1			
	経営組織特論Ⅱ	1②④		1			1			
	マーケティング特論Ⅰ	1①③		1		1				
	マーケティング特論Ⅱ	1②④		1		1				
	財務会計特論Ⅰ	1①③		1			1			
	財務会計特論Ⅱ	1②④		1			1			
	情報システム特論Ⅰ	1①③		1		1				
	情報システム特論Ⅱ	1②④		1		1				
	[発展科目]									
	国際経営特論Ⅰ	1①③		1		1				
	国際経営特論Ⅱ	1②④		1		1				
	消費者行動特論Ⅰ	1①③		1		1				
	消費者行動特論Ⅱ	1②④		1		1				
	多国籍企業特論Ⅰ	1①③		1		1				
	多国籍企業特論Ⅱ	1②④		1		1				
	アントレプレナーシップ特論	1①③		1		1				
	スポーツマネジメント特論Ⅰ	1①③		1			1			
	スポーツマネジメント特論Ⅱ	1②④		1			1			
	原価計算特論Ⅰ	1①③		1		1				
	原価計算特論Ⅱ	1②④		1		1				
	管理会計特論Ⅰ	1①③		1		1				
	管理会計特論Ⅱ	1②④		1		1				
	コストマネジメント特論Ⅰ	1①③		1		1				
	コストマネジメント特論Ⅱ	1②④		1		1				
	オペレーションズ・リサーチ特論Ⅰ	1①③		1		1				
	オペレーションズ・リサーチ特論Ⅱ	1②④		1		1				
	数理計画法特論Ⅰ	1①③		1		1			1	
	数理計画法特論Ⅱ	1②④		1		1			1	
	経営数学特論Ⅰ	1①③		1			1			
	経営数学特論Ⅱ	1②④		1			1			
	民法Ⅰ特論-A	1①③		1		1				
	民法Ⅰ特論-B	1②④		1		1				
	民法Ⅱ特論-A	1①③		1		1				
	民法Ⅱ特論-B	1②④		1		1				
	民法Ⅲ特論-A	1①③		1			1		1	
	民法Ⅲ特論-B	1②④		1			1		1	
	国際私法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	国際私法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	労働法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	労働法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	商法特論Ⅰ	1①③		1		1			1	
	商法特論Ⅱ	1②④		1		1			1	
	税法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	税法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	会社法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	会社法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	金融取引法特論Ⅰ	1①③		1		1				
	金融取引法特論Ⅱ	1②④		1		1				
	実践科目									
	経営組織演習Ⅰ	1③		1		1				
	経営組織演習Ⅱ	1④		1		1				
	組織と人材のマネジメント演習Ⅰ	1③		1		1				
	組織と人材のマネジメント演習Ⅱ	1④		1		1				
	国際経営演習Ⅰ	1③		1		1				
	国際経営演習Ⅱ	1④		1		1				
	マーケティング演習Ⅰ	1③		1		1				
	マーケティング演習Ⅱ	1④		1		1				
	消費者行動演習Ⅰ	1③		1		1				
	消費者行動演習Ⅱ	1④		1		1				

共創経済プログラム【修士(経済学), 修士(経営学)】

大学院共通科目: 必修科目2単位を含め4単位修得

研究科共通科目: 4単位修得

○修士(経済学)

共創経済プログラム専門科目:

- ① 経済学系の科目のうち、基盤科目から現代経済理論特論Ⅰ・Ⅱもしくは政治経済学特論Ⅰ・Ⅱを含む4単位以上、発展科目から4単位以上、実践科目から2単位以上選択
- ② 他系科目及び他プログラム科目から4単位以上選択
- ③ 特別研究4単位必修

計30単位以上修得

○修士(経営学)

共創経済プログラム専門科目:

- ① 経営学系の科目のうち、基盤科目から必修2単位を含む4単位以上、発展科目から4単位以上、実践科目から2単位以上選択
- ② 他系科目及び他プログラム科目から4単位以上選択
- ③ 特別研究4単位必修

計30単位以上修得

共創経済プログラム【修士(経済学), 修士(経営学)】

大学院共通科目: 必修科目2単位を含め4単位修得

研究科共通科目: 4単位修得

○修士(経済学)

共創経済プログラム専門科目:

- ① 経済学系の科目のうち、基盤科目から現代経済理論特論Ⅰ・Ⅱもしくは政治経済学特論Ⅰ・Ⅱを含む4単位以上、発展科目から4単位以上、実践科目から2単位以上選択
- ② 他系科目及び他プログラム科目から4単位以上選択
- ③ 特別研究4単位必修

計30単位以上修得

○修士(経営学)

共創経済プログラム専門科目:

- ① 経営学系の科目のうち、基盤科目から必修2単位を含む4単位以上、発展科目から4単位以上、実践科目から2単位以上選択
- ② 他系科目及び他プログラム科目から4単位以上選択
- ③ 特別研究4単位必修

計30単位以上修得

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

○教員配置の変更

研究科共通科目

- ・ 教員の就任辞退により、「人文・社会の数理」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1、兼任1」変更。

心理学プログラム専門科目

- ・ 教育効果を高めるため、「心理学研究法Ⅰ」及び「心理学研究法Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授3」から「教授2、准教授3、講師5」に変更。
- ・ 教育効果を高めるため、「司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開Ⅱ」、「産業・労働分野に関する理論と支援の展開Ⅱ」、「家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅱ」及び「心の健康教育に関する理論と実践Ⅱ」の専任教員等配置を「講師1」から「講師2」に変更。
- ・ 教育効果を高めるため、「心理実践実習Ⅰ」及び「心理実践実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、講師4」から「教授1、講師5」に変更。
- ・ 教育効果を高めるため、「心理実践実習A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・ 教育効果を高めるため、「課題研究Ⅰ」及び「課題研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2、准教授3、講師4」から「教授2、准教授3、講師5」に変更。

人文・芸術プログラム専門科目

- ・ 教員の就任辞退により、「人間学特論Ⅴ」、「人間学特論Ⅵ」、「人間学特論Ⅶ」及び「人間学特論Ⅷ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・ 教員の就任辞退により、「人間学特論演習Ⅰ」、「人間学特論演習Ⅱ」、「人間学特論演習Ⅲ」及び「人間学特論演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、兼任1」に変更。
- ・ 教員の就任辞退により、「木材工芸特別演習B」の専任教員等の配置を「講師1」から、「准教授1」に変更。
- ・ 教育効果を高めるため、「動態学特論」及び「動態学特論演習」の専任教員等の配置を「教授1」から、「教授1」「准教授1」に変更。
- ・ 教員の就任及び就任辞退により、「課題研究Ⅰ」及び「課題研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授36、准教授27、講師12」から「教授36、准教授26、講師14」に変更。

共創経済プログラム専門科目

- ・ 教員の就任辞退により、「数理計画法特論Ⅰ」、「数理計画法特論Ⅱ」、「数理計画法演習Ⅰ」及び「数理計画法演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任1」に変更。
- ・ 教員の就任辞退により、「商法特論Ⅰ」、「商法特論Ⅱ」、「商法演習Ⅰ」及び「商法演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・ 教員の就任辞退により、「民法Ⅲ特論-A」、「民法Ⅲ特論-B」、「民法Ⅲ演習-A」及び「民法Ⅲ演習-B」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼任1」に変更。
- ・ 教員の就任辞退により、「課題研究Ⅰ」及び「課題研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授28、准教授10」から「教授27、准教授9」に変更。

○配当年次の変更

大学院共通科目

- ・ 教員の就任辞退に伴う担当教員の見直しにより、「英語論文作成Ⅰ」の配当年次を「1①・1③」から「1③」に、「英語論文作成Ⅱ」の配当年次を「1②・1④」から「1④」へと変更。

心理学プログラム専門科目

- ・ 教育効果を高めるため、以下の科目の配当年次を変更。
- ・ 「福祉分野に関する理論と支援の展開Ⅰ」: 「1③」から「1①」に変更。
- ・ 「福祉分野に関する理論と支援の展開Ⅱ」: 「1④」から「1②」に変更。
- ・ 「産業・労働分野に関する理論と支援の展開Ⅰ」: 「1①」から「1③」に変更。
- ・ 「産業・労働分野に関する理論と支援の展開Ⅱ」: 「1②」から「1④」に変更。
- ・ 「家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅰ」: 「2③」から「1③」に変更。
- ・ 「家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅱ」: 「2④」から「1④」に変更。

共創経済プログラム専門科目

- ・ 教育効果を高めるため、「アントレプレナーシップ特論」の配当年次を「1①③」から「1休」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
10 科目	577 科目	3 科目	590 科目	10 科目 [0]	577 科目 [0]	3 科目 [0]	590 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{590} = \boxed{}0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考						
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	用途変更のため (4)						
	校舎敷地	518,281 518,141 m ²	- m ²	- m ²	518,281 518,141 m ²							
	運動場用地	105,572 m ²	- m ²	- m ²	105,572 m ²							
	小 計	623,853 623,713 m ²	- m ²	- m ²	623,853 623,713 m ²							
	そ の 他	89,769 89,909 m ²	- m ²	- m ²	89,769 89,909 m ²							
	合 計	713,622 m ²	- m ²	- m ²	713,622 m ²							
(2) 校 舎	専 用	228,408 228,130 m ²	- m ²	- m ²	228,408 228,130 m ²	用途変更のため (4)						
	(228,130 m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)								
(3) 教 室 等	講 義 室	130 131 室	演 習 室	246 238 室	実験実習室	664 653 室	情報処理学習施設	21 室 (補助職員 14人)	語学学習施設	2 3 室 (補助職員 0人)	大学全体	用途変更のため (4)
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称				室 数							
	人文社会芸術総合研究科 人文社会芸術総合専攻				135 139 室							
(5) 図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数 新規受入、図書の整理のため (4) 教育研究の充実のため (4)			
			大学全体									1,343,430 421,874
	計		1,343,430 421,874	38,464 [21,147] 23,029 [7,203]	15,458 [13,947] 15,147 [13,627]	18,559 18,448	36 37	0				
			1,343,430 421,874	(38,464 [21,147]) 23,029 [7,203]	(15,458 [13,947]) 15,147 [13,627]	18,559 18,448	(36) (37)	(0)				
			1,343,430 421,874	(38,464 [21,147]) 23,029 [7,203]	(15,458 [13,947]) 15,147 [13,627]	18,559 18,448	(36) (37)	(0)				
			1,343,430 421,874	(38,464 [21,147]) 23,029 [7,203]	(15,458 [13,947]) 15,147 [13,627]	18,559 18,448	(36) (37)	(0)				
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		新型コロナウイルス感染症対策のため (4)					
	13,840 m ²		1,414 1,512		1,056,750							
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要							大学全体		
	7,112 m ²		弓 道 場 ・ 武 道 館 プ ー ル ・ テ ニ ス コ ー ト									
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による			
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円				
		共 同 研 究 費 等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円				
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次					
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円					
学生納付金以外の維持方法の概要		—										

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	富山大学						学生募集停止学科数	9	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文学部	4	188	3年次7	712	-	1.02	1.00				
人文学科	4	188	3年次7	712	学士(文学)	1.02	1.00	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	定員変更(18)
教育学部	4	85	-	85	-	1.08	1.08				
共同教員養成課程	4	85	-	85	学士(教育学)	1.08	1.08	-	令和4	富山県富山市五福3190番地	
人間発達科学部											
発達教育学科	4	-	-	240	学士(教育学)	-	-	-	平成17	富山県富山市五福3190番地	令和4年学生募集停止
人間環境システム学科	4	-	-	270	学士(教育学)	-	-	-	平成17	同上	令和4年学生募集停止
経済学部	4	365	3年次10	1,390	-	1.01	1.01				
(昼間主コース)	4	335	3年次10	1,270	-	1.01	1.00	-			
経済学科	4	135	3年次4	503	学士(経済学)	1.03	1.00	-	平成30	富山県富山市五福3190番地	定員変更(15)
経営学科	4	108	3年次4	416	学士(経営学)	1.01	1.00	-	平成30	同上	定員変更(8)
経営法学科	4	92	3年次2	351	学士(法学)	1.01	1.01	-	平成30	同上	定員変更(7)
(夜間主コース)	4	30	-	120	-	1.05	1.10	-			
経済学科	4	10	-	40	学士(経済学)	1.10	1.20	-	平成30	富山県富山市五福3190番地	
経営学科	4	10	-	40	学士(経営学)	1.02	1.00	-	平成30	同上	
経営法学科	4	10	-	40	学士(法学)	1.02	1.10	-	平成30	同上	
理学部	4	193	3年次4	771	-	1.03	1.02				
数学科	4	45	-	195	学士(理学)	1.03	1.06	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	定員変更(△5)
物理学科	4	40	3年次1	162	学士(理学)	1.04	1.00	-	昭和52	同上	
化学科	4	35	3年次1	142	学士(理学)	1.05	1.02	-	昭和52	同上	
生物学科	4	38	3年次1	145	学士(理学)	1.03	1.00	-	昭和52	同上	定員変更(3)
地球科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	昭和52	同上	平成30年学生募集停止
自然環境科学科	4	35	3年次1	127	学士(理学)	1.02	1.00	-	平成5	同上	定員変更(5)
医学部											
医学科	6	105	2年次5	655	学士(医学)	1.00	1.00	令和4	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	340	学士(看護学)	1.00	1.00	-	平成5	同上	
薬学部											
薬学科	6	70	-	345	学士(薬学)	1.04	1.00	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	定員変更(15)
創薬科学科	4	35	-	185	学士(薬科学)	1.08	1.14	-	平成18	同上	定員変更(△15)

工学部	4	380	3年次17	1,509	-	1.02	1.03				
工学科	4	380	3年次17	1,509	学士 (工学)	1.02	1.03	-	平成30	富山県富山市五福3190番地	
電気電子システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成9	同上	平成30年学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成9	同上	平成30年学生募集停止
機械知能システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成9	同上	平成30年学生募集停止
生命工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年学生募集停止
環境応用化学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年学生募集停止
材料機能工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年学生募集停止
芸術化学部	4	110	-	440	-	1.04	1.03				
芸術化学科	4	110	-	440	学士 (芸術化学)	1.04	1.03	-	平成17	富山県高岡市二上町180番地	
都市デザイン学部	4	159	3年次3	585	-	1.04	1.03				
地球システム科学科	4	40	-	160	学士 (理学)	1.02	1.05	-	平成30	富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	54	3年次1	176	学士 (工学)	1.04	1.05	-	平成30	同上	定員変更 (14)
材料デザイン工学科	4	65	3年次2	249	学士 (工学)	1.05	1.00	-	平成30	同上	定員変更 (5)
大学全体	-	1,770	2年次5 3年次51	7,527	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	富山大学大学院						学生募集停止学科数	21	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	4	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文社会芸術総合研究科						0.86	0.86				
人文社会芸術総合専攻(修士課程)	2	46	-	46	修士 (心理学) (文学) (芸術化学) (経済学) (経営学)	0.86	0.86	-	令和4	富山県富山市五福3190番地 富山県高岡市二上町180番地	
(うち、人文社会芸術総合専攻から持続可能社会創成学環の内数とする入学定員及び収容定員)											
人文科学研究科											
人文科学専攻(修士課程)	2	8	-	8	修士 (文学)	-	-	-	平成23	富山県富山市五福3190番地	令和4年学生募集停止
人間発達科学研究科											
発達教育専攻(修士課程)	2	6	-	6	修士 (教育学)	-	-	-	平成23	富山県富山市五福3190番地	令和4年学生募集停止
発達環境専攻(修士課程)	2	6	-	6	修士 (教育学)	-	-	-	平成23	同上	令和4年学生募集停止
経済学研究科											
地域・経済政策専攻(修士課程)	2	6	-	6	修士 (経済学)	-	-	-	平成3	富山県富山市五福3190番地	令和4年学生募集停止
企業経営専攻(修士課程)	2	12	-	12	修士 (経営学)	-	-	-	平成3	同上	令和4年学生募集停止
芸術化学研究科											
芸術化学専攻(修士課程)	2	8	-	8	修士 (芸術化学)	-	-	-	平成23	富山県高岡市二上町180番地	令和4年学生募集停止

生命融合科学教育部															
認知・情動脳科学専攻（博士課程）	4	9	-	36	博士（医学）	0.57	0.44	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地					
生体情報システム科学専攻（博士課程）	3	4	-	12	博士（薬科学）（理学）（工学）	0.33	0.00	-	平成18	富山県富山市五福3190番地					
先端ナノ・バイオ科学専攻（博士課程）	3	4	-	12	博士（薬科学）（理学）（工学）	0.25	0.25	-	平成18	富山県富山市五福3190番地					
総合医薬学研究科						0.70	0.70								
総合医薬学専攻（修士課程）	2	66	-	66	修士（医科学）（看護学）（薬科学）	0.70	0.70	-	令和4	富山県富山市杉谷2630番地					
（うち、総合医薬学専攻から医薬理工学環の内数とする入学定員及び収容定員）											(8)	(8)			
医学薬学教育部															
医科学専攻（修士課程）	2	15	-	15	修士（医科学）	-	-	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	令和4年学生募集停止				
看護学専攻（博士前期課程）	2	16	-	16	修士（看護学）	-	-	-	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	令和4年学生募集停止				
薬科学専攻（博士前期課程）	2	35	-	35	修士（薬科学）	-	-	-	平成22	同上	令和4年学生募集停止				
看護学専攻（博士後期課程）	3	3	-	9	博士（看護学）	0.66	0.66	-	平成27	富山県富山市杉谷2630番地					
薬科学専攻（博士後期課程）	3	8	-	24	博士（薬科学）	1.12	1.00	-	平成24	同上					
生命・臨床医学専攻（博士課程）	4	18	-	72	博士（医学）	0.95	0.77	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地					
東西統合医学専攻（博士課程）	4	7	-	28	博士（医学）	0.28	0.00	-	平成18	同上					
薬学専攻（博士課程）	4	4	-	16	博士（薬学）	0.25	0.25	-	平成24	同上					
理工学研究科						1.20	1.20								
理工学専攻（修士課程）	2	288	-	288	修士（理学）（工学）（理工学）（数理情報学）	1.20	1.20	-	令和4	富山県富山市五福3190番地					
（うち、理工学専攻から持続可能社会創成学環の内数とする入学定員数及び収容定員数）											(10)	(10)			
（うち、理工学専攻から医薬理工学環の内数とする入学定員及び収容定員数）											(29)	(29)			
理工学教育部															
数学専攻（修士課程）	2	8	-	8	修士（理学）	-	-	-	平成18	富山県富山市五福3190番地	令和4年学生募集停止				
物理学専攻（修士課程）	2	12	-	12	修士（理学）	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止				
化学専攻（修士課程）	2	12	-	12	修士（理学）	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止				
生物学専攻（修士課程）	2	12	-	12	修士（理学）	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止				
地球科学専攻（修士課程）	2	10	-	10	修士（理学）	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止				
生物環境科学専攻（修士課程）	2	10	-	10	修士（理学）	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止				
電気電子システム工学専攻（修士課程）	2	33	-	33	修士（工学）	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止				
知能情報工学専攻（修士課程）	2	27	-	27	修士（工学）	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止				
機械知能システム工学専攻（修士課程）	2	33	-	33	修士（工学）	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止				
生命工学専攻（修士課程）	2	18	-	18	修士（工学）	-	-	-	平成24	同上	令和4年学生募集停止				
環境応用化学専攻（修士課程）	2	22	-	22	修士（工学）	-	-	-	平成24	同上	令和4年学生募集停止				

材料機能工学専攻 (修士課程)	2	20	-	20	修士 (工学)	-	-	-	平成24	同上	令和4年学生募集停止
数理・ヒューマン システム科学専攻 (博士課程)	3	5	-	15	博士 (理学) (工学)	1.86	2.00	-	平成18	同上	
ナノ新機能物質科 学専攻(博士課 程)	3	4	-	12	博士 (理学) (工学)	1.75	1.25	-	平成18	同上	
新エネルギー科学 専攻(博士課程)	3	3	-	9	博士 (理学) (工学)	0.44	0.33	-	平成18	同上	
地球生命環境科学 専攻(博士課程)	3	4	-	12	博士 (理学) (工学)	0.83	0.75	-	平成18	同上	
持続可能社会創成学環 (修士課程)	2	18	-	18	修士 (学術) (サステイナ ビリティ学)	1.44	1.44	-	令和4	富山県富山市五福3190番地	
医薬理工学環 (修士課程)	2	37	-	37	修士 (薬科学) (神経科学) (医工学)	1.35	1.35	-	令和4	富山県富山市五福3190番地 富山県富山市杉谷2630番地	
教職実践開発研究科											
教職実践開発専攻 (専門職学位課 程)	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	1.07	1.00	-	平成28	富山県富山市五福3190番地	
大学院全体	-	487	-	1,014	-	-	-	-	-		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<人文社会芸術総合研究科 人文社会芸術総合専攻>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	青木 一益 <令和4年4月> 修士(法学)
		政治制度・政策過程特論Ⅰ 政治制度・政策過程特論Ⅱ 政治学・政策過程演習Ⅰ 政治学・政策過程演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	青木(栗原) 恭子 <令和4年4月> 博士(社会学)
		西洋史学特論Ⅰ 西洋史学特論Ⅱ 西洋史学特論演習Ⅰ 西洋史学特論演習Ⅱ 西洋史学特論演習Ⅲ 西洋史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	赤尾 千波 <令和4年4月> 国際学修士
		アメリカ言語文化特論Ⅰ アメリカ言語文化特論Ⅱ アメリカ言語文化特論Ⅲ アメリカ言語文化特論Ⅳ アメリカ言語文化特論演習Ⅰ アメリカ言語文化特論演習Ⅱ アメリカ言語文化特論演習Ⅲ アメリカ言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	秋葉 悦子 <令和4年4月> 法学修士
		刑事法特論Ⅰ 刑事法特論Ⅱ 刑事法演習Ⅰ 刑事法演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	青木 一益 <令和4年4月> 修士(法学)
		政治制度・政策過程特論Ⅰ 政治制度・政策過程特論Ⅱ 政治学・政策過程演習Ⅰ 政治学・政策過程演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	青木(栗原) 恭子 <令和4年4月> 博士(社会学)
		西洋史学特論Ⅰ 西洋史学特論Ⅱ 西洋史学特論演習Ⅰ 西洋史学特論演習Ⅱ 西洋史学特論演習Ⅲ 西洋史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	赤尾 千波 <令和4年4月> 国際学修士
		アメリカ言語文化特論Ⅰ アメリカ言語文化特論Ⅱ アメリカ言語文化特論Ⅲ アメリカ言語文化特論Ⅳ アメリカ言語文化特論演習Ⅰ アメリカ言語文化特論演習Ⅱ アメリカ言語文化特論演習Ⅲ アメリカ言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	秋葉 悦子 <令和4年4月> 法学修士
		刑事法特論Ⅰ 刑事法特論Ⅱ 刑事法演習Ⅰ 刑事法演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	伊藤 智樹 <令和4年4月> 博士(社会学)
		社会学特論V 社会学特論VI 社会学特論VII 社会学特論VIII 社会学特論演習I 社会学特論演習II 社会学特論演習III 社会学特論演習IV 課題研究I 課題研究II
専	教授	岩内 秀徳 <令和4年4月> 経済学修士
		国際経営特論I 国際経営特論II 国際経営演習I 国際経営演習II 課題研究I 課題研究II
専	教授	上原 雄史 <令和4年4月> 修士(工学)
		科学技術と持続可能社会 建築設計特論演習B 建築設計特論 建築設計特論演習C 建築設計実務実習I 建築設計実務実習II 建築設計実務実習III 芸術文化学研究I 芸術文化学研究II 課題研究I 課題研究II
専	教授	上東 正和 <令和4年4月> 商学修士
		原価計算特論I 原価計算特論II 原価計算演習I 原価計算演習II 課題研究I 課題研究II
専	教授	内田 和美 <令和4年4月> 芸術学士
		研究者としてのコミュニケーション：基礎と応用 アート・デザイン思考 デザイン特別演習B 芸術文化学研究I 芸術文化学研究II 課題研究I 課題研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	伊藤 智樹 <令和4年4月> 博士(社会学)
		社会学特論V 社会学特論VI 社会学特論VII 社会学特論VIII 社会学特論演習I 社会学特論演習II 社会学特論演習III 社会学特論演習IV 課題研究I 課題研究II
専	教授	岩内 秀徳 <令和4年4月> 経済学修士
		国際経営特論I 国際経営特論II 国際経営演習I 国際経営演習II 課題研究I 課題研究II
専	教授	上原 雄史 <令和4年4月> 修士(工学)
		科学技術と持続可能社会 建築設計特論演習B 建築設計特論 建築設計特論演習C 建築設計実務実習I 建築設計実務実習II 建築設計実務実習III 芸術文化学研究I 芸術文化学研究II 課題研究I 課題研究II
専	教授	上東 正和 <令和4年4月> 商学修士
		原価計算特論I 原価計算特論II 原価計算演習I 原価計算演習II 課題研究I 課題研究II
専	教授	内田 和美 <令和4年4月> 芸術学士
		研究者としてのコミュニケーション：基礎と応用 アート・デザイン思考 デザイン特別演習B 芸術文化学研究I 芸術文化学研究II 課題研究I 課題研究II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	王大鵬 <令和4年4月> 博士(商学)
		中国对外経済政策特論Ⅰ 中国对外経済政策特論Ⅱ 中国对外経済政策演習Ⅰ 中国对外経済政策演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	大氏 正嗣 <令和4年4月> 工学士
		構造設計特論 構造設計特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	大川 信行 <令和4年4月> 博士(体育科学)
		スポーツ文化史特論Ⅰ スポーツ文化史特論Ⅱ スポーツ文化史特論演習Ⅰ スポーツ文化史特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	大西 宏治 <令和4年4月> 修士(地理学)
		地域づくり特論 人文地理学特論Ⅰ 人文地理学特論Ⅱ 人文地理学特論Ⅲ 人文地理学特論Ⅳ 人文地理学特論演習Ⅰ 人文地理学特論演習Ⅱ 人文地理学特論演習Ⅲ 人文地理学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	大野 圭介 <令和4年4月> 修士(文学)
		漢文学特論Ⅲ 漢文学特論Ⅳ 中国文学特論Ⅰ 中国文学特論Ⅱ 中国文学特論演習Ⅰ 中国文学特論演習Ⅱ 中国文学特論演習Ⅲ 中国文学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	王大鵬 <令和4年4月> 博士(商学)
		中国对外経済政策特論Ⅰ 中国对外経済政策特論Ⅱ 中国对外経済政策演習Ⅰ 中国对外経済政策演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授 (副研 究科 長)	大氏 正嗣 <令和4年4月> 工学士
		構造設計特論 構造設計特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	大川 信行 <令和4年4月> 博士(体育科学)
		スポーツ文化史特論Ⅰ スポーツ文化史特論Ⅱ スポーツ文化史特論演習Ⅰ スポーツ文化史特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授 (研 究 科 長)	大西 宏治 <令和4年4月> 修士(地理学)
		地域づくり特論 人文地理学特論Ⅰ 人文地理学特論Ⅱ 人文地理学特論Ⅲ 人文地理学特論Ⅳ 人文地理学特論演習Ⅰ 人文地理学特論演習Ⅱ 人文地理学特論演習Ⅲ 人文地理学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	大野 圭介 <令和4年4月> 修士(文学)
		漢文学特論Ⅲ 漢文学特論Ⅳ 中国文学特論Ⅰ 中国文学特論Ⅱ 中国文学特論演習Ⅰ 中国文学特論演習Ⅱ 中国文学特論演習Ⅲ 中国文学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	奥 敬一 <令和4年4月> 農学博士
		地域づくり特論 風景資源特論 風景資源特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	小野(福島) 直子 <令和4年4月> 博士(文化史学)
		西洋史学特論Ⅲ 西洋史学特論Ⅳ 西洋史学特論演習Ⅰ 西洋史学特論演習Ⅱ 西洋史学特論演習Ⅲ 西洋史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	小柳津(川口) 英知 <令和4年4月> 経済学修士
		地域経済のマクロ分析特論Ⅰ 地域経済のマクロ分析特論Ⅱ 地域経済のマクロ分析演習Ⅰ 地域経済のマクロ分析演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	香川 崇 <令和4年4月> 修士(法学)
		民法Ⅰ特論-A 民法Ⅰ特論-B 民法Ⅰ演習-A 民法Ⅰ演習-B 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	垣田 直樹 <令和4年4月> 経済学修士
		国際経済学特論Ⅰ 国際経済学特論Ⅱ 国際経済学演習Ⅰ 国際経済学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	唐渡 広志 <令和4年4月> 博士(経済学)
		計量経済学特論Ⅰ 計量経済学特論Ⅱ 計量経済学演習Ⅰ 計量経済学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	奥 敬一 <令和4年4月> 農学博士
		地域づくり特論 風景資源特論 風景資源特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	小野(福島) 直子 <令和4年4月> 博士(文化史学)
		西洋史学特論Ⅲ 西洋史学特論Ⅳ 西洋史学特論演習Ⅰ 西洋史学特論演習Ⅱ 西洋史学特論演習Ⅲ 西洋史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	小柳津(川口) 英知 <令和4年4月> 経済学修士
		地域経済のマクロ分析特論Ⅰ 地域経済のマクロ分析特論Ⅱ 地域経済のマクロ分析演習Ⅰ 地域経済のマクロ分析演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	香川 崇 <令和4年4月> 修士(法学)
		民法Ⅰ特論-A 民法Ⅰ特論-B 民法Ⅰ演習-A 民法Ⅰ演習-B 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	垣田 直樹 <令和4年4月> 経済学修士
		国際経済学特論Ⅰ 国際経済学特論Ⅱ 国際経済学演習Ⅰ 国際経済学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	唐渡 広志 <令和4年4月> 博士(経済学)
		計量経済学特論Ⅰ 計量経済学特論Ⅱ 計量経済学演習Ⅰ 計量経済学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	河原 雅典 <令和4年4月> 博士(芸術工学)
		働態学特論 働態学特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	岸本(小畑) 壽生 <令和4年4月> 商学修士
		コミュニティビジネス特論 多国籍企業特論Ⅰ 多国籍企業特論Ⅱ 多国籍企業演習Ⅰ 多国籍企業演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	喜田 裕子 <令和4年4月> 家政学修士
		心理支援に関する理論と実践Ⅰ 心理支援に関する理論と実践Ⅱ 心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 心理実践実習A 心理実践実習C 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	黒田 廉 <令和4年4月> 修士(文学)
		ドイツ言語文化特論Ⅰ ドイツ言語文化特論Ⅱ ドイツ言語文化特論Ⅲ ドイツ言語文化特論Ⅳ ドイツ言語文化特論演習Ⅰ ドイツ言語文化特論演習Ⅱ ドイツ言語文化特論演習Ⅲ ドイツ言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	齊藤 大紀 <令和4年4月> 博士(文学)
		中国文学特論Ⅲ 中国文学特論Ⅳ 中国文学特論Ⅴ 中国文学特論Ⅵ 中国文学特論演習Ⅰ 中国文学特論演習Ⅱ 中国文学特論演習Ⅲ 中国文学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	河原 雅典 <令和4年4月> 博士(芸術工学)
		働態学特論 働態学特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	岸本(小畑) 壽生 <令和4年4月> 商学修士
		コミュニティビジネス特論 多国籍企業特論Ⅰ 多国籍企業特論Ⅱ 多国籍企業演習Ⅰ 多国籍企業演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	喜田 裕子 <令和4年4月> 家政学修士
		心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 心理支援に関する理論と実践Ⅰ 心理支援に関する理論と実践Ⅱ 心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 心理実践実習A 心理実践実習C 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	黒田 廉 <令和4年4月> 修士(文学)
		ドイツ言語文化特論Ⅰ ドイツ言語文化特論Ⅱ ドイツ言語文化特論Ⅲ ドイツ言語文化特論Ⅳ ドイツ言語文化特論演習Ⅰ ドイツ言語文化特論演習Ⅱ ドイツ言語文化特論演習Ⅲ ドイツ言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	齊藤 大紀 <令和4年4月> 博士(文学)
		中国文学特論Ⅲ 中国文学特論Ⅳ 中国文学特論Ⅴ 中国文学特論Ⅵ 中国文学特論演習Ⅰ 中国文学特論演習Ⅱ 中国文学特論演習Ⅲ 中国文学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	坂田 博美 <令和4年4月> 博士(商学)
		消費者行動特論Ⅰ 消費者行動特論Ⅱ 消費者行動演習Ⅰ 消費者行動演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	佐藤 徳 <令和4年4月> 博士(心理学)
		現代心理学特論 心理学特論Ⅰ 心理学特論Ⅱ 心理学特論演習Ⅰ 心理学特論演習Ⅱ 心理学特論演習Ⅲ 心理学特論演習Ⅳ 心理学特論演習Ⅴ 心理学特論演習Ⅵ 心理学特論演習Ⅶ 心理学特論演習Ⅷ 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	佐藤(大蔵) 裕 <令和4年4月> 博士(人間科学)
		社会学特論Ⅰ 社会学特論Ⅱ 社会学特論Ⅲ 社会学特論Ⅳ 社会学特論演習Ⅰ 社会学特論演習Ⅱ 社会学特論演習Ⅲ 社会学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	島添 貴美子 <令和4年4月> 博士(音楽学)
		伝統文化特論 伝統文化特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	白石 俊輔 <令和4年4月> 博士(数理学)
		人文・社会の数理 数理計画法特論Ⅰ 数理計画法特論Ⅱ 数理計画法演習Ⅰ 数理計画法演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	坂田 博美 <令和4年4月> 博士(商学)
		消費者行動特論Ⅰ 消費者行動特論Ⅱ 消費者行動演習Ⅰ 消費者行動演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	佐藤 徳 <令和4年4月> 博士(心理学)
		現代心理学特論 心理学特論Ⅰ 心理学特論Ⅱ 心理学特論演習Ⅰ 心理学特論演習Ⅱ 心理学特論演習Ⅲ 心理学特論演習Ⅳ 心理学特論演習Ⅴ 心理学特論演習Ⅵ 心理学特論演習Ⅶ 心理学特論演習Ⅷ 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	佐藤(大蔵) 裕 <令和4年4月> 博士(人間科学)
		社会学特論Ⅰ 社会学特論Ⅱ 社会学特論Ⅲ 社会学特論Ⅳ 社会学特論演習Ⅰ 社会学特論演習Ⅱ 社会学特論演習Ⅲ 社会学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	島添 貴美子 <令和4年4月> 博士(音楽学)
		伝統文化特論 伝統文化特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
兼任	講師	白石 俊輔 <令和4年4月> 博士(数理学)
		人文・社会の数理 数理計画法特論Ⅰ 数理計画法特論Ⅱ 数理計画法演習Ⅰ 数理計画法演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 景二 <令和4年4月> 文学修士
		日本史学特論Ⅰ 日本史学特論Ⅱ 日本史学特論Ⅲ 日本史学特論Ⅳ 日本史学特論演習Ⅰ 日本史学特論演習Ⅱ 日本史学特論演習Ⅲ 日本史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	高橋 浩二 <令和4年4月> 修士(文学)
		考古学特論Ⅴ 考古学特論Ⅵ 考古学特論Ⅶ 考古学特論Ⅷ 考古学特論演習Ⅰ 考古学特論演習Ⅱ 考古学特論演習Ⅲ 考古学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	高橋 誠一 <令和4年4月> 芸術学修士
		漆工芸特別演習Ⅱ 漆工芸特別演習Ⅲ 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	高山 龍太郎 <令和4年4月> 修士(文学)
		地域社会学特論Ⅰ 地域社会学特論Ⅱ 地域社会学演習Ⅰ 地域社会学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	武田 昭文 <令和4年4月> 修士(文学)
		ロシア言語文化特論Ⅰ ロシア言語文化特論Ⅱ ロシア言語文化特論Ⅲ ロシア言語文化特論Ⅳ ロシア言語文化特論演習Ⅰ ロシア言語文化特論演習Ⅱ ロシア言語文化特論演習Ⅲ ロシア言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 景二 <令和4年4月> 文学修士
		日本史学特論Ⅰ 日本史学特論Ⅱ 日本史学特論Ⅲ 日本史学特論Ⅳ 日本史学特論演習Ⅰ 日本史学特論演習Ⅱ 日本史学特論演習Ⅲ 日本史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	高橋 浩二 <令和4年4月> 修士(文学)
		考古学特論Ⅴ 考古学特論Ⅵ 考古学特論Ⅶ 考古学特論Ⅷ 考古学特論演習Ⅰ 考古学特論演習Ⅱ 考古学特論演習Ⅲ 考古学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	高橋 誠一 <令和4年4月> 芸術学修士
		漆工芸特別演習Ⅱ 漆工芸特別演習Ⅲ 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	高山 龍太郎 <令和4年4月> 修士(文学)
		地域社会学特論Ⅰ 地域社会学特論Ⅱ 地域社会学演習Ⅰ 地域社会学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	武田 昭文 <令和4年4月> 修士(文学)
		ロシア言語文化特論Ⅰ ロシア言語文化特論Ⅱ ロシア言語文化特論Ⅲ ロシア言語文化特論Ⅳ ロシア言語文化特論演習Ⅰ ロシア言語文化特論演習Ⅱ ロシア言語文化特論演習Ⅲ ロシア言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	竹地 潔 <令和4年4月> 法学修士
		労働法特論Ⅰ 労働法特論Ⅱ 労働法演習Ⅰ 労働法演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	田畑(布村) 真美 <令和4年4月> 博士(文学)
		人間学特論Ⅰ 人間学特論Ⅱ 人間学特論Ⅲ 人間学特論Ⅳ 人間学特論演習Ⅰ 人間学特論演習Ⅱ 人間学特論演習Ⅲ 人間学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	田村 俊介 <令和4年4月> 修士(文学)
		日本文学特論Ⅰ 日本文学特論Ⅱ 日本文学特論Ⅲ 日本文学特論Ⅳ 日本文学特論演習Ⅰ 日本文学特論演習Ⅱ 日本文学特論演習Ⅲ 日本文学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	次山 淳 <令和4年4月> 文学修士
		考古学特論Ⅰ 考古学特論Ⅱ 考古学特論Ⅲ 考古学特論Ⅳ 考古学特論演習Ⅰ 考古学特論演習Ⅱ 考古学特論演習Ⅲ 考古学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	恒川 正巳 <令和4年4月> 文学博士
		イギリス言語文化特論Ⅴ イギリス言語文化特論Ⅵ イギリス言語文化特論Ⅶ イギリス言語文化特論Ⅷ イギリス言語文化特論演習Ⅰ イギリス言語文化特論演習Ⅱ イギリス言語文化特論演習Ⅲ イギリス言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	竹地 潔 <令和4年4月> 法学修士
		労働法特論Ⅰ 労働法特論Ⅱ 労働法演習Ⅰ 労働法演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	田畑(布村) 真美 <令和4年4月> 博士(文学)
		人間学特論Ⅰ 人間学特論Ⅱ 人間学特論Ⅲ 人間学特論Ⅳ 人間学特論演習Ⅰ 人間学特論演習Ⅱ 人間学特論演習Ⅲ 人間学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	田村 俊介 <令和4年4月> 修士(文学)
		日本文学特論Ⅰ 日本文学特論Ⅱ 日本文学特論Ⅲ 日本文学特論Ⅳ 日本文学特論演習Ⅰ 日本文学特論演習Ⅱ 日本文学特論演習Ⅲ 日本文学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	次山 淳 <令和4年4月> 文学修士
		考古学特論Ⅰ 考古学特論Ⅱ 考古学特論Ⅲ 考古学特論Ⅳ 考古学特論演習Ⅰ 考古学特論演習Ⅱ 考古学特論演習Ⅲ 考古学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	恒川 正巳 <令和4年4月> 文学博士
		イギリス言語文化特論Ⅴ イギリス言語文化特論Ⅵ イギリス言語文化特論Ⅶ イギリス言語文化特論Ⅷ イギリス言語文化特論演習Ⅰ イギリス言語文化特論演習Ⅱ イギリス言語文化特論演習Ⅲ イギリス言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	徳永 洋介 <令和4年4月> 文学修士
		東洋史学特論Ⅰ 東洋史学特論Ⅱ 東洋史学特論Ⅲ 東洋史学特論Ⅳ 東洋史学特論演習Ⅰ 東洋史学特論演習Ⅱ 東洋史学特論演習Ⅲ 東洋史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	徳橋 曜 <令和4年4月> 文学修士
		西洋史学特論Ⅹ 西洋史学特論Ⅹ 西洋史学特論演習Ⅰ 西洋史学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	鳥羽 達郎 <令和4年4月> 博士(地域政策学)
		マーケティング特論Ⅰ マーケティング特論Ⅱ マーケティング演習Ⅰ マーケティング演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	内藤 亮一 <令和4年4月> 文学修士
		英文学特論Ⅰ 英文学特論Ⅱ 英文学特論演習Ⅰ 英文学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	長柄 毅一 <令和4年4月> 博士(工学)
		材料共生学特論 材料共生学特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	中島 淑恵 <令和4年4月> Maîtres/lettres (France)
		フランス言語文化特論Ⅰ フランス言語文化特論Ⅱ フランス言語文化特論Ⅲ フランス言語文化特論Ⅳ フランス言語文化特論演習Ⅰ フランス言語文化特論演習Ⅱ フランス言語文化特論演習Ⅲ フランス言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	徳永 洋介 <令和4年4月> 文学修士
		東洋史学特論Ⅰ 東洋史学特論Ⅱ 東洋史学特論Ⅲ 東洋史学特論Ⅳ 東洋史学特論演習Ⅰ 東洋史学特論演習Ⅱ 東洋史学特論演習Ⅲ 東洋史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	徳橋 曜 <令和4年4月> 文学修士
		西洋史学特論Ⅹ 西洋史学特論Ⅹ 西洋史学特論演習Ⅰ 西洋史学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	鳥羽 達郎 <令和4年4月> 博士(地域政策学)
		マーケティング特論Ⅰ マーケティング特論Ⅱ マーケティング演習Ⅰ マーケティング演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	内藤 亮一 <令和4年4月> 文学修士
		英文学特論Ⅰ 英文学特論Ⅱ 英文学特論演習Ⅰ 英文学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	長柄 毅一 <令和4年4月> 博士(工学)
		材料共生学特論 材料共生学特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	中島 淑恵 <令和4年4月> Maîtres/lettres (France)
		フランス言語文化特論Ⅰ フランス言語文化特論Ⅱ フランス言語文化特論Ⅲ フランス言語文化特論Ⅳ フランス言語文化特論演習Ⅰ フランス言語文化特論演習Ⅱ フランス言語文化特論演習Ⅲ フランス言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中村 和之 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学)
		大学院生のためのキャリア形成 財政学特論Ⅰ 財政学特論Ⅱ 財政学演習Ⅰ 財政学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	中村(唐渡) 真由美 ＜令和4年4月＞ 博士(社会学)
		社会調査法特論Ⅰ 社会調査法特論Ⅱ 社会調査法演習Ⅰ 社会調査法演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	西島 治樹 ＜令和4年4月＞ 修士(美術)
		デジタルアート特論演習A デジタルアート特論演習B 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	西田谷 洋 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		日本文学特論Ⅸ 日本文学特論Ⅹ 日本文学特論Ⅺ 日本文学特論Ⅻ 日本文学特論演習Ⅰ 日本文学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	橋口 賢一 ＜令和4年4月＞ 修士(法学)
		民法Ⅱ特論-A 民法Ⅱ特論-B 民法Ⅱ演習-A 民法Ⅱ演習-B 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	樋野 幸男 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本語学特論Ⅰ 日本語学特論Ⅱ 日本語学特論Ⅲ 日本語学特論Ⅳ 日本語学特論演習Ⅰ 日本語学特論演習Ⅱ 日本語学特論演習Ⅲ 日本語学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中村 和之 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学)
		大学院生のためのキャリア形成 財政学特論Ⅰ 財政学特論Ⅱ 財政学演習Ⅰ 財政学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	中村(唐渡) 真由美 ＜令和4年4月＞ 博士(社会学)
		社会調査法特論Ⅰ 社会調査法特論Ⅱ 社会調査法演習Ⅰ 社会調査法演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	西島 治樹 ＜令和4年4月＞ 修士(美術)
		デジタルアート特論演習A デジタルアート特論演習B 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	西田谷 洋 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		日本文学特論Ⅸ 日本文学特論Ⅹ 日本文学特論Ⅺ 日本文学特論Ⅻ 日本文学特論演習Ⅰ 日本文学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	橋口 賢一 ＜令和4年4月＞ 修士(法学)
		民法Ⅱ特論-A 民法Ⅱ特論-B 民法Ⅱ演習-A 民法Ⅱ演習-B 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	樋野 幸男 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本語学特論Ⅰ 日本語学特論Ⅱ 日本語学特論Ⅲ 日本語学特論Ⅳ 日本語学特論演習Ⅰ 日本語学特論演習Ⅱ 日本語学特論演習Ⅲ 日本語学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	平野 真由 <令和4年4月> 博士(経営法)
		金融取引法特論Ⅰ 金融取引法特論Ⅱ 金融取引法演習Ⅰ 金融取引法演習Ⅱ アントレプレナーシップ特論 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	藤本 武 <令和4年4月> 博士(人間・環境学)
		文化人類学特論Ⅰ 文化人類学特論Ⅱ 文化人類学特論Ⅲ 文化人類学特論Ⅳ 文化人類学特論演習Ⅰ 文化人類学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	本間 哲志 <令和4年4月> 農学博士
		金融の計量経済分析特論Ⅰ 金融の計量経済分析特論Ⅱ 金融の計量経済分析演習Ⅰ 金融の計量経済分析演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	馬 駿 <令和4年4月> 博士(経済学)
		経営学特論Ⅰ 経営学特論Ⅱ 組織と人材のマネジメント演習Ⅰ 組織と人材のマネジメント演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	松井 隆幸 <令和4年4月> 経済学修士
		地域の産業と企業特論Ⅰ 地域の産業と企業特論Ⅱ 地域の産業と企業演習Ⅰ 地域の産業と企業演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	モウシュク オレクサンダー <令和4年4月> 博士(経済学)
		データサイエンス特論 応用計量経済学特論Ⅰ 応用計量経済学特論Ⅱ 応用計量経済学演習Ⅰ 応用計量経済学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	平野 真由 <令和4年4月> 博士(経営法)
		金融取引法特論Ⅰ 金融取引法特論Ⅱ 金融取引法演習Ⅰ 金融取引法演習Ⅱ アントレプレナーシップ特論 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	藤本 武 <令和4年4月> 博士(人間・環境学)
		文化人類学特論Ⅰ 文化人類学特論Ⅱ 文化人類学特論Ⅲ 文化人類学特論Ⅳ 文化人類学特論演習Ⅰ 文化人類学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	本間 哲志 <令和4年4月> 農学博士
		金融の計量経済分析特論Ⅰ 金融の計量経済分析特論Ⅱ 金融の計量経済分析演習Ⅰ 金融の計量経済分析演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授 (副研究科長)	馬 駿 <令和4年4月> 博士(経済学)
		経営学特論Ⅰ 経営学特論Ⅱ 組織と人材のマネジメント演習Ⅰ 組織と人材のマネジメント演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	松井 隆幸 <令和4年4月> 経済学修士
		地域の産業と企業特論Ⅰ 地域の産業と企業特論Ⅱ 地域の産業と企業演習Ⅰ 地域の産業と企業演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	モウシュク オレクサンダー <令和4年4月> 博士(経済学)
		データサイエンス特論 応用計量経済学特論Ⅰ 応用計量経済学特論Ⅱ 応用計量経済学演習Ⅰ 応用計量経済学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	森賀 一恵 <令和4年4月> 修士(文学)
		漢文学特論Ⅰ 漢文学特論Ⅱ 中国語学特論Ⅰ 中国語学特論Ⅱ 中国語学特論演習Ⅰ 中国語学特論演習Ⅱ 中国語学特論演習Ⅲ 中国語学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	森口 毅彦 <令和4年4月> 修士(経営学)
		管理会計特論Ⅰ 管理会計特論Ⅱ 管理会計演習Ⅰ 管理会計演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	両角 良子 <令和4年4月> 博士(経済学)
		社会保障特論Ⅰ 社会保障特論Ⅱ 社会保障演習Ⅰ 社会保障演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	柳原(城宝) 佐智子 <令和4年4月> 博士(情報科学)
		情報システム特論Ⅰ 情報システム特論Ⅱ 情報システム演習Ⅰ 情報システム演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	山崎 けい子 <令和4年4月> Master of Science in Education (M.S.Ed.) degree.(米国)
		研究者としてのコミュニケー ション:基礎と応用 言語学特論Ⅰ 言語学特論Ⅱ 言語学特論Ⅲ 言語学特論Ⅳ 言語学特論演習Ⅰ 言語学特論演習Ⅱ 言語学特論演習Ⅲ 言語学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	森賀 一恵 <令和4年4月> 修士(文学)
		漢文学特論Ⅰ 漢文学特論Ⅱ 中国語学特論Ⅰ 中国語学特論Ⅱ 中国語学特論演習Ⅰ 中国語学特論演習Ⅱ 中国語学特論演習Ⅲ 中国語学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	森口 毅彦 <令和4年4月> 修士(経営学)
		管理会計特論Ⅰ 管理会計特論Ⅱ 管理会計演習Ⅰ 管理会計演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	両角 良子 <令和4年4月> 博士(経済学)
		社会保障特論Ⅰ 社会保障特論Ⅱ 社会保障演習Ⅰ 社会保障演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	柳原(城宝) 佐智子 <令和4年4月> 博士(情報科学)
		情報システム特論Ⅰ 情報システム特論Ⅱ 情報システム演習Ⅰ 情報システム演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	山崎 けい子 <令和4年4月> Master of Science in Education (M.S.Ed.) degree.(米国)
		研究者としてのコミュニケー ション:基礎と応用 言語学特論Ⅰ 言語学特論Ⅱ 言語学特論Ⅲ 言語学特論Ⅳ 言語学特論演習Ⅰ 言語学特論演習Ⅱ 言語学特論演習Ⅲ 言語学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山根 拓 <令和4年4月> 文学修士
		人文地理学特論Ⅹ 人文地理学特論Ⅹ 人文地理学特論演習Ⅰ 人文地理学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	横山 一憲 <令和4年4月> 学術博士
		人文・社会の数理 オペレーションズ・リサーチ特 論Ⅰ オペレーションズ・リサーチ特 論Ⅱ オペレーションズ・リサーチ演 習Ⅰ オペレーションズ・リサーチ演 習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	龍 世祥 <令和4年4月> 博士(学術)
		科学技術と持続可能社会 環境産業特論Ⅰ 環境産業特論Ⅱ 環境産業演習Ⅰ 環境産業演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	阿部 美規 <令和4年4月> 修士(言語・文化学)
		ドイツ言語文化特論Ⅴ ドイツ言語文化特論Ⅵ ドイツ言語文化特論Ⅶ ドイツ言語文化特論Ⅷ ドイツ言語文化特論演習Ⅰ ドイツ言語文化特論演習Ⅱ ドイツ言語文化特論演習Ⅲ ドイツ言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	有田 行男 <令和4年4月> 修士(芸術工学)
		アート・デザイン思考 地域共創特別演習(PBL) デザインマネジメント特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山根 拓 <令和4年4月> 文学修士
		人文地理学特論Ⅹ 人文地理学特論Ⅹ 人文地理学特論演習Ⅰ 人文地理学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	横山 一憲 <令和4年4月> 学術博士
		人文・社会の数理 オペレーションズ・リサーチ特 論Ⅰ オペレーションズ・リサーチ特 論Ⅱ オペレーションズ・リサーチ演 習Ⅰ オペレーションズ・リサーチ演 習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	教授	龍 世祥 <令和4年4月> 博士(学術)
		科学技術と持続可能社会 環境産業特論Ⅰ 環境産業特論Ⅱ 環境産業演習Ⅰ 環境産業演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	阿部 美規 <令和4年4月> 修士(言語・文化学)
		ドイツ言語文化特論Ⅴ ドイツ言語文化特論Ⅵ ドイツ言語文化特論Ⅶ ドイツ言語文化特論Ⅷ ドイツ言語文化特論演習Ⅰ ドイツ言語文化特論演習Ⅱ ドイツ言語文化特論演習Ⅲ ドイツ言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	有田 行男 <令和4年4月> 修士(芸術工学)
		アート・デザイン思考 地域共創特別演習(PBL) デザインマネジメント特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	安藤(阿部) 智子 <令和4年4月> 博士(文学)
		言語学特論Ⅴ 言語学特論Ⅵ 言語学特論Ⅶ 言語学特論Ⅷ 言語学特論演習Ⅰ 言語学特論演習Ⅱ 言語学特論演習Ⅲ 言語学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	池田 真治 <令和4年4月> 博士(文学)
		哲学特論Ⅰ 哲学特論Ⅱ 哲学特論Ⅲ 哲学特論Ⅳ 哲学特論演習Ⅰ 哲学特論演習Ⅱ 哲学特論演習Ⅲ 哲学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	石田 眞 <令和4年4月> 修士(法学)
		会社法特論Ⅰ 会社法特論Ⅱ 会社法演習Ⅰ 会社法演習Ⅱ
専	准教授	伊東 多佳子 <令和4年4月> 文学修士
		美学特論演習Ⅰ 美学特論演習Ⅱ 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	伊藤 嘉規 <令和4年4月> 修士(法学)
		税法特論Ⅰ 税法特論Ⅱ 税法演習Ⅰ 税法演習Ⅱ
専	准教授	今淵(ペルトネン) 純子 <令和4年4月> 博士(芸術学)
		金属工芸特別演習B 金属工芸特別演習D 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	安藤(阿部) 智子 <令和4年4月> 博士(文学)
		言語学特論Ⅴ 言語学特論Ⅵ 言語学特論Ⅶ 言語学特論Ⅷ 言語学特論演習Ⅰ 言語学特論演習Ⅱ 言語学特論演習Ⅲ 言語学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	池田 真治 <令和4年4月> 博士(文学)
		哲学特論Ⅰ 哲学特論Ⅱ 哲学特論Ⅲ 哲学特論Ⅳ 哲学特論演習Ⅰ 哲学特論演習Ⅱ 哲学特論演習Ⅲ 哲学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	石田 眞 <令和4年4月> 修士(法学)
		会社法特論Ⅰ 会社法特論Ⅱ 会社法演習Ⅰ 会社法演習Ⅱ
専	准教授	伊東 多佳子 <令和4年4月> 文学修士
		美学特論演習Ⅰ 美学特論演習Ⅱ 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	伊藤 嘉規 <令和4年4月> 修士(法学)
		税法特論Ⅰ 税法特論Ⅱ 税法演習Ⅰ 税法演習Ⅱ
専	准教授	今淵(ペルトネン) 純子 <令和4年4月> 博士(芸術学)
		金属工芸特別演習B 金属工芸特別演習D 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	入江 幸二 <令和4年4月> 博士(文学)
		西洋史学特論V 西洋史学特論VI 西洋史学特論演習I 西洋史学特論演習II 西洋史学特論演習III 西洋史学特論演習IV 課題研究I 課題研究II
専	准教授	岩本 学 <令和4年4月> 修士(法学)
		国際私法特論I 国際私法特論II 国際私法演習I 国際私法演習II 課題研究I 課題研究II
専	准教授	梅澤 礼 <令和4年4月> Docteur en histoire (France)
		フランス言語文化特論V フランス言語文化特論VI フランス言語文化特論VII フランス言語文化特論VIII フランス言語文化特論演習I フランス言語文化特論演習II フランス言語文化特論演習III フランス言語文化特論演習IV 課題研究I 課題研究II
専	准教授	大坂 洋 <令和4年4月> 修士(経済学)
		応用経済学特論I 応用経済学特論II 応用経済学演習I 応用経済学演習II 課題研究I 課題研究II
専	准教授	沖 和宏 <令和4年4月> 修士(芸術学)
		デザイン特別演習A 芸術文化学研究I 芸術文化学研究II 課題研究I 課題研究II
専	准教授	小田(大嶋) 夕香理 <令和4年4月> Degree of Doctor of Philosophy (English) 博士(英文学)
		英語文学特論I 英語文学特論II 英語文学特論演習I 英語文学特論演習II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	入江 幸二 <令和4年4月> 博士(文学)
		西洋史学特論V 西洋史学特論VI 西洋史学特論演習I 西洋史学特論演習II 西洋史学特論演習III 西洋史学特論演習IV 課題研究I 課題研究II
専	准教授	岩本 学 <令和4年4月> 修士(法学)
		国際私法特論I 国際私法特論II 国際私法演習I 国際私法演習II 課題研究I 課題研究II
専	准教授	梅澤 礼 <令和4年4月> Docteur en histoire (France)
		フランス言語文化特論V フランス言語文化特論VI フランス言語文化特論VII フランス言語文化特論VIII フランス言語文化特論演習I フランス言語文化特論演習II フランス言語文化特論演習III フランス言語文化特論演習IV 課題研究I 課題研究II
専	准教授	大坂 洋 <令和4年4月> 修士(経済学)
		応用経済学特論I 応用経済学特論II 応用経済学演習I 応用経済学演習II 課題研究I 課題研究II
専	准教授	沖 和宏 <令和4年4月> 修士(芸術学)
		デザイン特別演習A 芸術文化学研究I 芸術文化学研究II 課題研究I 課題研究II
専	准教授	小田(大嶋) 夕香理 <令和4年4月> Degree of Doctor of Philosophy (English) 博士(英文学)
		英語文学特論I 英語文学特論II 英語文学特論演習I 英語文学特論演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	神野 賢治 <令和4年4月> 修士(教育学)
		スポーツマネジメント特論Ⅰ スポーツマネジメント特論Ⅱ スポーツマネジメント演習Ⅰ スポーツマネジメント演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	黒川 光流 <令和4年4月> 修士(教育心理学)
		心理学特論Ⅲ 心理学特論Ⅳ 心理学特論演習Ⅰ 心理学特論演習Ⅱ 心理学特論演習Ⅲ 心理学特論演習Ⅳ 心理学特論演習Ⅴ 心理学特論演習Ⅵ 心理学特論演習Ⅶ 心理学特論演習Ⅷ 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 産業・労働分野に関する理論と 支援の展開Ⅰ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	小寺 剛 <令和4年4月> 博士(経済学)
		公共・政治経済学特論Ⅰ 公共・政治経済学特論Ⅱ 公共・政治経済学演習Ⅰ 公共・政治経済学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	櫻田 貴道 <令和4年4月> 博士(経済学)
		経営組織特論Ⅰ 経営組織特論Ⅱ 経営組織演習Ⅰ 経営組織演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	澤田 哲生 <令和4年4月> PhD. Scienceshumaines (France)
		人間学特論Ⅴ 人間学特論Ⅵ 人間学特論Ⅶ 人間学特論Ⅷ 人間学特論演習Ⅰ 人間学特論演習Ⅱ 人間学特論演習Ⅲ 人間学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	神野 賢治 <令和4年4月> 修士(教育学)
		スポーツマネジメント特論Ⅰ スポーツマネジメント特論Ⅱ スポーツマネジメント演習Ⅰ スポーツマネジメント演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	黒川 光流 <令和4年4月> 修士(教育心理学)
		心理学特論Ⅲ 心理学特論Ⅳ 心理学特論演習Ⅰ 心理学特論演習Ⅱ 心理学特論演習Ⅲ 心理学特論演習Ⅳ 心理学特論演習Ⅴ 心理学特論演習Ⅵ 心理学特論演習Ⅶ 心理学特論演習Ⅷ 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 産業・労働分野に関する理論と 支援の展開Ⅰ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	小寺 剛 <令和4年4月> 博士(経済学)
		公共・政治経済学特論Ⅰ 公共・政治経済学特論Ⅱ 公共・政治経済学演習Ⅰ 公共・政治経済学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	櫻田 貴道 <令和4年4月> 博士(経済学)
		経営組織特論Ⅰ 経営組織特論Ⅱ 経営組織演習Ⅰ 経営組織演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
兼任 講師	講師	澤田 哲生 <令和4年4月> PhD. Scienceshumaines (France)
		人間学特論Ⅴ 人間学特論Ⅵ 人間学特論Ⅶ 人間学特論Ⅷ 人間学特論演習Ⅰ 人間学特論演習Ⅱ 人間学特論演習Ⅲ 人間学特論演習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	三宮 千佳 <令和4年4月> 博士(文学)
		日本・東洋美術史特論 日本・東洋美術史特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	志賀 文哉 <令和4年4月> 修士(国際学)
		社会学特論Ⅸ 社会学特論Ⅹ 社会学特論演習Ⅰ 社会学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	清水 克朗 <令和4年4月> 芸術学修士
		金属工芸特別演習A 金属工芸特別演習C 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	上保 敏 <令和4年4月> 博士(学術)
		朝鮮言語文化特論Ⅴ 朝鮮言語文化特論Ⅵ 朝鮮言語文化特論Ⅶ 朝鮮言語文化特論Ⅷ 朝鮮言語文化特論演習Ⅰ 朝鮮言語文化特論演習Ⅱ 朝鮮言語文化特論演習Ⅲ 朝鮮言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	鈴木 晃志郎 <令和4年4月> 博士(理学)
		地域づくり特論 人文地理学特論Ⅴ 人文地理学特論Ⅵ 人文地理学特論Ⅶ 人文地理学特論Ⅷ 人文地理学特論演習Ⅰ 人文地理学特論演習Ⅱ 人文地理学特論演習Ⅲ 人文地理学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	三宮 千佳 <令和4年4月> 博士(文学)
		日本・東洋美術史特論 日本・東洋美術史特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	志賀 文哉 <令和4年4月> 修士(国際学)
		社会学特論Ⅸ 社会学特論Ⅹ 社会学特論演習Ⅰ 社会学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	清水 克朗 <令和4年4月> 芸術学修士
		金属工芸特別演習A 金属工芸特別演習C 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	上保 敏 <令和4年4月> 博士(学術)
		朝鮮言語文化特論Ⅴ 朝鮮言語文化特論Ⅵ 朝鮮言語文化特論Ⅶ 朝鮮言語文化特論Ⅷ 朝鮮言語文化特論演習Ⅰ 朝鮮言語文化特論演習Ⅱ 朝鮮言語文化特論演習Ⅲ 朝鮮言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	鈴木 晃志郎 <令和4年4月> 博士(理学)
		地域づくり特論 人文地理学特論Ⅴ 人文地理学特論Ⅵ 人文地理学特論Ⅶ 人文地理学特論Ⅷ 人文地理学特論演習Ⅰ 人文地理学特論演習Ⅱ 人文地理学特論演習Ⅲ 人文地理学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	竹腰 佳誉子 <令和4年4月> 修士(文学)
		アメリカ文化特論Ⅰ アメリカ文化特論Ⅱ アメリカ文化特論演習Ⅰ アメリカ文化特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	辻本 淳史 <令和4年4月> 修士(法学)
		刑法特論Ⅰ 刑法特論Ⅱ 刑法演習Ⅰ 刑法演習Ⅱ
専	准教授	坪見 博之 <令和4年4月> 博士(文学)
		現代心理学特論 心理学特論Ⅴ 心理学特論Ⅵ 心理学特論演習Ⅰ 心理学特論演習Ⅱ 心理学特論演習Ⅲ 心理学特論演習Ⅳ 心理学特論演習Ⅴ 心理学特論演習Ⅵ 心理学特論演習Ⅶ 心理学特論演習Ⅷ 心理学特論演習Ⅷ 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	中村 只吾 <令和4年4月> 博士(社会学)
		日本史学特論Ⅹ 日本史学特論Ⅹ 日本史学特論演習Ⅰ 日本史学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	西館 有沙 <令和4年4月> 博士(学術)
		心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 福祉分野に関する理論と支援の 展開Ⅰ 福祉分野に関する理論と支援の 展開Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	竹腰 佳誉子 <令和4年4月> 修士(文学)
		アメリカ文化特論Ⅰ アメリカ文化特論Ⅱ アメリカ文化特論演習Ⅰ アメリカ文化特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	辻本 淳史 <令和4年4月> 修士(法学)
		刑法特論Ⅰ 刑法特論Ⅱ 刑法演習Ⅰ 刑法演習Ⅱ
専	准教授	坪見 博之 <令和4年4月> 博士(文学)
		現代心理学特論 心理学特論Ⅴ 心理学特論Ⅵ 心理学特論演習Ⅰ 心理学特論演習Ⅱ 心理学特論演習Ⅲ 心理学特論演習Ⅳ 心理学特論演習Ⅴ 心理学特論演習Ⅵ 心理学特論演習Ⅶ 心理学特論演習Ⅷ 心理学特論演習Ⅷ 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	中村 只吾 <令和4年4月> 博士(社会学)
		日本史学特論Ⅹ 日本史学特論Ⅹ 日本史学特論演習Ⅰ 日本史学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	西館 有沙 <令和4年4月> 博士(学術)
		心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 福祉分野に関する理論と支援の 展開Ⅰ 福祉分野に関する理論と支援の 展開Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	野澤 豊一 <令和4年4月> 博士(社会環境科学)
		文化人類学特論Ⅴ 文化人類学特論Ⅵ 文化人類学特論Ⅶ 文化人類学特論Ⅷ 文化人類学特論演習Ⅲ 文化人類学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	萩野 紀一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		建築再生設計特論 建築再生設計特論演習 建築設計実務実習Ⅰ 建築設計実務実習Ⅱ 建築設計実務実習Ⅲ 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	林 夏生 <令和4年4月> 修士(学術)
		国際関係特論Ⅰ 国際関係特論Ⅱ 国際関係特論Ⅲ 国際関係特論Ⅳ 国際関係特論演習Ⅰ 国際関係特論演習Ⅱ 国際関係特論演習Ⅲ 国際関係特論演習Ⅳ
専	准教授	廣橋 祥 <令和4年4月> 修士(経営学)
		財務会計特論Ⅰ 財務会計特論Ⅱ 財務会計演習Ⅰ 財務会計演習Ⅱ
専	准教授	藤川 勝也 <令和4年4月> 博士(文学)
		英語学特論Ⅰ 英語学特論Ⅱ 英語学特論Ⅲ 英語学特論Ⅳ 英語学特論演習Ⅰ 英語学特論演習Ⅱ 英語学特論演習Ⅲ 英語学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	野澤 豊一 <令和4年4月> 博士(社会環境科学)
		文化人類学特論Ⅴ 文化人類学特論Ⅵ 文化人類学特論Ⅶ 文化人類学特論Ⅷ 文化人類学特論演習Ⅲ 文化人類学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	萩野 紀一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		建築再生設計特論 建築再生設計特論演習 建築設計実務実習Ⅰ 建築設計実務実習Ⅱ 建築設計実務実習Ⅲ 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	林 夏生 <令和4年4月> 修士(学術)
		国際関係特論Ⅰ 国際関係特論Ⅱ 国際関係特論Ⅲ 国際関係特論Ⅳ 国際関係特論演習Ⅰ 国際関係特論演習Ⅱ 国際関係特論演習Ⅲ 国際関係特論演習Ⅳ
専	准教授	廣橋 祥 <令和4年4月> 修士(経営学)
		財務会計特論Ⅰ 財務会計特論Ⅱ 財務会計演習Ⅰ 財務会計演習Ⅱ
専	准教授	藤川 勝也 <令和4年4月> 博士(文学)
		英語学特論Ⅰ 英語学特論Ⅱ 英語学特論Ⅲ 英語学特論Ⅳ 英語学特論演習Ⅰ 英語学特論演習Ⅱ 英語学特論演習Ⅲ 英語学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	増田 友樹 <令和4年4月> 博士(法学)
		商法特論Ⅰ 商法特論Ⅱ 商法演習Ⅰ 商法演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	松山 淳 <令和4年4月> 博士(経済学)
		政治経済学特論Ⅰ 政治経済学特論Ⅱ 政治経済学演習Ⅰ 政治経済学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	眞部 典久 <令和4年4月> 修士(商学)
		コストマネジメント特論Ⅰ コストマネジメント特論Ⅱ コストマネジメント演習Ⅰ コストマネジメント演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	南 祐三 <令和4年4月> 博士(文学)
		西洋史学特論Ⅶ 西洋史学特論Ⅷ 西洋史学特論演習Ⅰ 西洋史学特論演習Ⅱ 西洋史学特論演習Ⅲ 西洋史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	宮城 信 <令和4年4月> 博士(言語学)
		日本語学特論Ⅴ 日本語学特論Ⅵ 日本語学特論Ⅶ 日本語学特論Ⅷ 日本語学特論演習Ⅰ 日本語学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	八百 章嘉 <令和4年4月> 修士(法学)
		刑事訴訟法特論Ⅰ 刑事訴訟法特論Ⅱ 刑事訴訟法演習Ⅰ 刑事訴訟法演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		増田 友樹 <令和4年4月> 博士(法学)
		商法特論Ⅰ 商法特論Ⅱ 商法演習Ⅰ 商法演習Ⅱ
専	准教授	松山 淳 <令和4年4月> 博士(経済学)
		政治経済学特論Ⅰ 政治経済学特論Ⅱ 政治経済学演習Ⅰ 政治経済学演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	眞部 典久 <令和4年4月> 修士(商学)
		コストマネジメント特論Ⅰ コストマネジメント特論Ⅱ コストマネジメント演習Ⅰ コストマネジメント演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	南 祐三 <令和4年4月> 博士(文学)
		西洋史学特論Ⅶ 西洋史学特論Ⅷ 西洋史学特論演習Ⅰ 西洋史学特論演習Ⅱ 西洋史学特論演習Ⅲ 西洋史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	宮城 信 <令和4年4月> 博士(言語学)
		日本語学特論Ⅴ 日本語学特論Ⅵ 日本語学特論Ⅶ 日本語学特論Ⅷ 日本語学特論演習Ⅰ 日本語学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	八百 章嘉 <令和4年4月> 修士(法学)
		刑事訴訟法特論Ⅰ 刑事訴訟法特論Ⅱ 刑事訴訟法演習Ⅰ 刑事訴訟法演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	矢島 桂 <令和4年4月> 博士(経済学)
		日本経済史特論Ⅰ 日本経済史特論Ⅱ 日本経済史演習Ⅰ 日本経済史演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	安嶋 是晴 <令和4年4月> 博士(経済学)
		地域づくり特論 文化資源特論 文化資源特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	山田 潤司 <令和4年4月> 修士(経済学)
		金融論特論Ⅰ 金融論特論Ⅱ 金融論演習Ⅰ 金融論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	結城 史郎 <令和4年4月> 修士(文学)
		イギリス言語文化特論Ⅰ イギリス言語文化特論Ⅱ イギリス言語文化特論Ⅲ イギリス言語文化特論Ⅳ イギリス言語文化特論演習Ⅰ イギリス言語文化特論演習Ⅱ イギリス言語文化特論演習Ⅲ イギリス言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	横山 天心 <令和4年4月> 博士(工学)
		建築設計特論演習A 建築再生設計特論演習 建築設計特論 建築設計特論演習C 建築設計実務実習Ⅰ 建築設計実務実習Ⅱ 建築設計実務実習Ⅲ 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	矢島 桂 <令和4年4月> 博士(経済学)
		日本経済史特論Ⅰ 日本経済史特論Ⅱ 日本経済史演習Ⅰ 日本経済史演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	安嶋 是晴 <令和4年4月> 博士(経済学)
		地域づくり特論 文化資源特論 文化資源特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	山田 潤司 <令和4年4月> 修士(経済学)
		金融論特論Ⅰ 金融論特論Ⅱ 金融論演習Ⅰ 金融論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	結城 史郎 <令和4年4月> 修士(文学)
		イギリス言語文化特論Ⅰ イギリス言語文化特論Ⅱ イギリス言語文化特論Ⅲ イギリス言語文化特論Ⅳ イギリス言語文化特論演習Ⅰ イギリス言語文化特論演習Ⅱ イギリス言語文化特論演習Ⅲ イギリス言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	横山 天心 <令和4年4月> 博士(工学)
		建築設計特論演習A 建築再生設計特論演習 建築設計特論 建築設計特論演習C 建築設計実務実習Ⅰ 建築設計実務実習Ⅱ 建築設計実務実習Ⅲ 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	梁 有紀 <令和4年4月> 修士(文学)
		中国文学特論Ⅶ 中国文学特論Ⅷ 中国文学特論Ⅸ 中国文学特論Ⅹ 中国文学特論演習Ⅰ 中国文学特論演習Ⅱ 中国文学特論演習Ⅲ 中国文学特論演習Ⅳ
専	准教授	若林 文靖 <令和4年4月> 経済学修士
		現代経済理論特論Ⅰ 現代経済理論特論Ⅱ 現代経済理論演習Ⅰ 現代経済理論演習Ⅱ
専	准教授	和田 とも美 <令和4年4月> 문학박사(韓国)
		朝鮮言語文化特論Ⅰ 朝鮮言語文化特論Ⅱ 朝鮮言語文化特論Ⅲ 朝鮮言語文化特論Ⅳ 朝鮮言語文化特論演習Ⅰ 朝鮮言語文化特論演習Ⅱ 朝鮮言語文化特論演習Ⅲ 朝鮮言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	渡邊 雅志 <令和4年4月> 修士(芸術工学)
		木材工芸特別演習A 木材工芸特別演習C 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	尾山 真 <令和4年4月> 修士(経営学)
		研究者としてのコミュニケー ション:基礎と応用 大学院生のためのキャリア形成 地域活性化演習Ⅰ 地域活性化演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	梁 有紀 <令和4年4月> 修士(文学)
		中国文学特論Ⅶ 中国文学特論Ⅷ 中国文学特論Ⅸ 中国文学特論Ⅹ 中国文学特論演習Ⅰ 中国文学特論演習Ⅱ 中国文学特論演習Ⅲ 中国文学特論演習Ⅳ
専	准教授	若林 文靖 <令和4年4月> 経済学修士
		現代経済理論特論Ⅰ 現代経済理論特論Ⅱ 現代経済理論演習Ⅰ 現代経済理論演習Ⅱ
専	准教授	和田 とも美 <令和4年4月> 문학박사(韓国)
		朝鮮言語文化特論Ⅰ 朝鮮言語文化特論Ⅱ 朝鮮言語文化特論Ⅲ 朝鮮言語文化特論Ⅳ 朝鮮言語文化特論演習Ⅰ 朝鮮言語文化特論演習Ⅱ 朝鮮言語文化特論演習Ⅲ 朝鮮言語文化特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	渡邊 雅志 <令和4年4月> 修士(芸術工学)
		木材工芸特別演習A 木材工芸特別演習B 木材工芸特別演習C 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	准教授	尾山 真 <令和4年4月> 修士(経営学)
		研究者としてのコミュニケー ション:基礎と応用 大学院生のためのキャリア形成 地域活性化演習Ⅰ 地域活性化演習Ⅱ
専	准教授	藤田 徹也 <令和4年4月> 修士(美術)
		働態学特論 働態学特論演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	秋田 万里子 <令和4年4月> 博士(文学)
		アメリカ言語文化特論V アメリカ言語文化特論VI アメリカ言語文化特論VII アメリカ言語文化特論VIII アメリカ言語文化特論演習I アメリカ言語文化特論演習II アメリカ言語文化特論演習III アメリカ言語文化特論演習IV 課題研究I 課題研究II
専	講師	飯島 有哉 <令和4年4月> 博士(人間科学)
		心の健康教育に関する理論と実践I 心の健康教育に関する理論と実践II 心理実践実習I 心理実践実習II 心理実践実習C 課題研究I 課題研究II
専	講師	岡本 知久 <令和4年4月> 修士(芸術工学)
		アート・デザイン思考 デザイン特別演習C 芸術文化学研究I 芸術文化学研究II 課題研究I 課題研究II
専	講師	小川 太郎 <令和4年4月> 芸術学士
		漆工芸特別演習A 漆工芸特別演習C 芸術文化学研究I 芸術文化学研究II 課題研究I 課題研究II
専	講師	木戸 茜 <令和4年4月> 博士(法学)
		民法Ⅲ特論-A 民法Ⅲ特論-B 民法Ⅲ演習-A 民法Ⅲ演習-B
専	講師	古賀 さゆり <令和4年4月> 修士(理学)
		経営数学特論I 経営数学特論II 経営数学演習I 経営数学演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	秋田 万里子 <令和4年4月> 博士(文学)
		アメリカ言語文化特論V アメリカ言語文化特論VI アメリカ言語文化特論VII アメリカ言語文化特論VIII アメリカ言語文化特論演習I アメリカ言語文化特論演習II アメリカ言語文化特論演習III アメリカ言語文化特論演習IV 課題研究I 課題研究II
専	講師	飯島 有哉 <令和4年4月> 博士(人間科学)
		心理学研究法I 心理学研究法II 心の健康教育に関する理論と実践I 心の健康教育に関する理論と実践II 心理実践実習I 心理実践実習II 心理実践実習C 課題研究I 課題研究II
専	講師	岡本 知久 <令和4年4月> 修士(芸術工学)
		アート・デザイン思考 デザイン特別演習C 芸術文化学研究I 芸術文化学研究II 課題研究I 課題研究II
専	講師	小川 太郎 <令和4年4月> 芸術学士
		漆工芸特別演習A 漆工芸特別演習C 芸術文化学研究I 芸術文化学研究II 課題研究I 課題研究II
兼任	講師	木戸 茜 <令和4年4月> 博士(法学)
		民法Ⅲ特論-A 民法Ⅲ特論-B 民法Ⅲ演習-A 民法Ⅲ演習-B
専	講師	古賀 さゆり <令和4年4月> 修士(理学)
		経営数学特論I 経営数学特論II 経営数学演習I 経営数学演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	近藤 龍彰 <令和4年4月> 博士(学術)
		教育分野に関する理論と支援の展開Ⅰ 教育分野に関する理論と支援の展開Ⅱ 心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	塩見 一三男 <令和4年4月> 博士(工学)
		地域システム演習Ⅰ 地域システム演習Ⅱ
専	講師	直原 康光 <令和4年4月> 博士(生涯発達科学)
		司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開Ⅰ 司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開Ⅱ 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅰ 心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 心理実践実習Ⅲ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	重松 潤 <令和4年4月> 博士(心理学)
		産業・労働分野に関する理論と支援の展開Ⅱ 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅱ 心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 心理実践実習Ⅲ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	田邊 元 <令和4年4月> 博士(スポーツ科学)
		スポーツ人類学特論Ⅰ スポーツ人類学特論Ⅱ スポーツ人類学特論演習Ⅰ スポーツ人類学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	近藤 龍彰 <令和4年4月> 博士(学術)
		心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 教育分野に関する理論と支援の展開Ⅰ 教育分野に関する理論と支援の展開Ⅱ 心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	塩見 一三男 <令和4年4月> 博士(工学)
		地域システム演習Ⅰ 地域システム演習Ⅱ
専	講師	直原 康光 <令和4年4月> 博士(生涯発達科学)
		心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開Ⅰ 司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開Ⅱ 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅰ 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅱ 心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 心理実践実習Ⅲ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	重松 潤 <令和4年4月> 博士(心理学)
		心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 産業・労働分野に関する理論と支援の展開Ⅱ 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅱ 心の健康教育に関する理論と実践Ⅱ 心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 心理実践実習Ⅲ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	田邊 元 <令和4年4月> 博士(スポーツ科学)
		スポーツ人類学特論Ⅰ スポーツ人類学特論Ⅱ スポーツ人類学特論演習Ⅰ スポーツ人類学特論演習Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	内藤 裕孝 <令和4年4月> 修士(芸術学)
		木材工芸特別演習B
専	講師	長田 堅二郎 <令和4年4月> 修士(美術)
		アート・デザイン思考 立体表現特別演習B 立体表現特別演習D 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	長村 祥知 <令和4年4月> 博士(人間・環境学)
		日本史学特論V 日本史学特論VI 日本史学特論VII 日本史学特論VIII 日本史学特論演習Ⅰ 日本史学特論演習Ⅱ 日本史学特論演習Ⅲ 日本史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	西山 志満子 <令和4年4月> 博士(医学)
		心理的アセスメントに関する理 論と実践Ⅰ 心理的アセスメントに関する理 論と実践Ⅱ
専	講師	平田 昌輝 <令和4年4月> 修士(美術)
		立体表現特別演習A 立体表現特別演習C 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	藤井(佐々木) 史果 <令和4年4月> 博士(文学)
		日本文芸原典研究 日本文学特論V 日本文学特論VI 日本文学特論VII 日本文学特論VIII 日本文学特論演習Ⅰ 日本文学特論演習Ⅱ 日本文学特論演習Ⅲ 日本文学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	長田 堅二郎 <令和4年4月> 修士(美術)
		アート・デザイン思考 立体表現特別演習B 立体表現特別演習D 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	長村 祥知 <令和4年4月> 博士(人間・環境学)
		日本史学特論V 日本史学特論VI 日本史学特論VII 日本史学特論VIII 日本史学特論演習Ⅰ 日本史学特論演習Ⅱ 日本史学特論演習Ⅲ 日本史学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	西山 志満子 <令和4年4月> 博士(医学)
		心理的アセスメントに関する理 論と実践Ⅰ 心理的アセスメントに関する理 論と実践Ⅱ
専	講師	平田 昌輝 <令和4年4月> 修士(美術)
		立体表現特別演習A 立体表現特別演習C 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	藤井(佐々木) 史果 <令和4年4月> 博士(文学)
		日本文芸原典研究 日本文学特論V 日本文学特論VI 日本文学特論VII 日本文学特論VIII 日本文学特論演習Ⅰ 日本文学特論演習Ⅱ 日本文学特論演習Ⅲ 日本文学特論演習Ⅳ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	松田 愛 <令和4年4月> 修士(文学)
		アート・デザイン思考 現代美術特論 現代美術特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	松村 浩之 <令和4年4月> 博士(芸術)
		平面表現特別演習A 平面表現特別演習C 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	藪谷 祐介 <令和4年4月> 博士(デザイン学)
		アート・デザイン思考 地域共創特別演習(PBL) 建築計画特論 建築計画特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	幸 亮太 <令和4年4月> 修士(美術)
		平面表現特別演習B 平面表現特別演習D 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	松田 愛 <令和4年4月> 修士(文学)
		アート・デザイン思考 現代美術特論 現代美術特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	松村 浩之 <令和4年4月> 博士(芸術)
		平面表現特別演習A 平面表現特別演習C 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	藪谷 祐介 <令和4年4月> 博士(デザイン学)
		アート・デザイン思考 地域共創特別演習(PBL) 建築計画特論 建築計画特論演習 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	幸 亮太 <令和4年4月> 修士(美術)
		平面表現特別演習B 平面表現特別演習D 芸術文化学研究Ⅰ 芸術文化学研究Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	川島 拓馬 <令和4年4月> 博士(言語学)
		課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
専	講師	鈴木 拓朗 <令和4年4月> 博士(教育学)
		心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 司法・犯罪分野に関する理論と 支援の展開Ⅱ 産業・労働分野に関する理論と支 援の展開Ⅱ 心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 心理実践実習A 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	稲寺 秀邦 <令和4年4月> 博士(医学) 科学技術と持続可能社会
兼任	教授	田端 俊英 <令和4年4月> 博士(医学) 英語論文作成Ⅰ 英語論文作成Ⅱ 知的財産法
兼任	教授	中條 大輔 <令和4年4月> 博士(医学) データサイエンス特論
兼任	教授	張 勁 <令和4年4月> 博士(理学) 科学技術と持続可能社会
兼任	教授	豊岡 尚樹 <令和4年4月> 薬学博士 研究倫理 データサイエンス特論
兼任	教授	袴田 優子 <令和4年4月> 博士(教育学) 研究者としてのコミュニケー ション: 基礎と応用 保健医療分野に関する理論と支 援の展開Ⅰ 保健医療分野に関する理論と支 援の展開Ⅱ 心理実践実習B 心理実践実習C
兼任	教授	藤田 安啓 <令和4年4月> 学術博士 データサイエンス特論
兼任	教授	堀 悦郎 <令和4年4月> 博士(医学) 研究者としてのコミュニケー ション: 基礎と応用

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	林 美希 <令和4年4月> 博士(文学) 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ
兼任	教授	稲寺 秀邦 <令和4年4月> 博士(医学) 科学技術と持続可能社会
兼任	教授	田端 俊英 <令和4年4月> 博士(医学) 知的財産法
兼任	教授	中條 大輔 <令和4年4月> 博士(医学) データサイエンス特論
兼任	教授	張 勁 <令和4年4月> 博士(理学) 科学技術と持続可能社会
兼任	教授	豊岡 尚樹 <令和4年4月> 薬学博士 研究倫理 データサイエンス特論
兼任	教授	袴田 優子 <令和4年4月> 博士(教育学) 研究者としてのコミュニケー ション: 基礎と応用 保健医療分野に関する理論と支 援の展開Ⅰ 保健医療分野に関する理論と支 援の展開Ⅱ 心理実践実習B 心理実践実習C
兼任	教授	藤田 安啓 <令和4年4月> 学術博士 データサイエンス特論
兼任	教授	堀 悦郎 <令和4年4月> 博士(医学) 研究者としてのコミュニケー ション: 基礎と応用

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	宮島 光志 <令和4年4月> 文学修士
		研究倫理
兼任	教授	八塚 美樹 <令和4年4月> 修士(看護学)
		研究者としてのコミュニケー ション: 基礎と応用
兼任	教授	和田 直也 <令和4年4月> 博士(環境科学)
		科学技術と持続可能社会
兼任	准教授	池田 丈佑 <令和4年4月> 博士(国際公共政策)
		科学技術と持続可能社会
兼任	准教授	沖野 浩二 <令和4年4月> 修士(工学)
		研究倫理
兼任	准教授	奥 牧人 <令和4年4月> 博士(情報理工学)
		データサイエンス特論
兼任	准教授	辻合 秀一 <令和4年4月> 博士(工学)
		像情報処理特論 像情報処理特論演習
兼任	准教授	長岡 亮 <令和4年4月> 博士(医工学)
		データサイエンス特論
兼任	准教授	野田 秀孝 <令和4年4月> 修士(福祉マネジメント)
		地域共生社会特論
兼任	准教授	春木 孝之 <令和4年4月> 博士(工学)
		データサイエンス特論
兼任	准教授	参沢 匡将 <令和4年4月> 博士(工学)
		データサイエンス特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	宮島 光志 <令和4年4月> 文学修士
		研究倫理
兼任	教授	八塚 美樹 <令和4年4月> 修士(看護学)
		研究者としてのコミュニケー ション: 基礎と応用
兼任	教授	和田 直也 <令和4年4月> 博士(環境科学)
		科学技術と持続可能社会
兼任	准教授	池田 丈佑 <令和4年4月> 博士(国際公共政策)
		科学技術と持続可能社会
兼任	准教授	沖野 浩二 <令和4年4月> 修士(工学)
		研究倫理
兼任	准教授	奥 牧人 <令和4年4月> 博士(情報理工学)
		データサイエンス特論
兼任	准教授	辻合 秀一 <令和4年4月> 博士(工学)
		像情報処理特論 像情報処理特論演習
兼任	准教授	長岡 亮 <令和4年4月> 博士(医工学)
		データサイエンス特論
兼任	准教授	野田 秀孝 <令和4年4月> 修士(福祉マネジメント)
		地域共生社会特論
兼任	准教授	春木 孝之 <令和4年4月> 博士(工学)
		データサイエンス特論
兼任	准教授	参沢 匡将 <令和4年4月> 博士(工学)
		データサイエンス特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	Shishir Sharmin <令和4年4月> 博士(環境科学)
		科学技術と持続可能社会
兼任	講師	赤坂 彰彦 <令和4年4月> 修士(工学)
		知的財産法
兼任	講師	大谷 嘉一 <令和4年4月> 工学士
		知的財産法
兼任	講師	岸本 充生 <令和4年4月> 博士(経済学)
		科学技術と持続可能社会
兼任	講師	中村 征樹 <令和4年4月> 博士(学術)
		研究倫理
兼任	講師	平川 秀幸 <令和4年4月> 博士(学術)
		科学技術と持続可能社会
兼任	講師	山崎 登志成 <令和4年4月> 工学博士
		英語論文作成 I 英語論文作成 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	吉川(仲村) 朋子 <令和4年4月> 博士(理学)
		英語論文作成 I 英語論文作成 II
兼任	講師	朴 銀鏡 PARK Eun-Kyung <令和4年4月> Ph. D. (高エネルギー物理学)
		英語論文作成 I 英語論文作成 II
兼任	助教	Shishir Sharmin <令和4年4月> 博士(環境科学)
		科学技術と持続可能社会
兼任	講師	赤坂 彰彦 <令和4年4月> 修士(工学)
		知的財産法
兼任	講師	大谷 嘉一 <令和4年4月> 工学士
		知的財産法
兼任	講師	岸本 充生 <令和4年4月> 博士(経済学)
		科学技術と持続可能社会
兼任	講師	中村 征樹 <令和4年4月> 博士(学術)
		研究倫理
兼任	講師	平川 秀幸 <令和4年4月> 博士(学術)
		科学技術と持続可能社会

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください)。
・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

--

【令和3年度】

--

【令和4年度】

・教員の異動により、白石 俊輔教授、澤田 哲生准教授、増田 友樹准教授、木戸 茜講師を兼任教員に変更。 ・教員の異動により、藤田 徹也准教授、川島 拓馬講師、鈴木 拓朗講師、林 美希講師、吉川（仲村）朋子講師、朴 銀鏡講師を追加。 ・教員の異動により、山崎 登志成講師を削除 ・担当授業科目の見直しにより、喜田 裕子教授、渡邊 雅志准教授、飯島 有哉講師、近藤 龍彰講師、直原 康光講師、重松 潤講師、田端 俊英講師の担当科目を変更。
--

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導補助教員数
5	3	4
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
66	50	21	0	137	0	65	49	22	0	136	0
(65)	(49)	(22)	0	(136)	0						
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
122	0	15				123	0	13			
(123)	0	(13)									
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
65	49	22	0	136	0	65	49	22	0	136	0
[Δ 1]	[Δ 1]	[1]	[0]	[Δ 1]	[0]	[Δ 1]	[Δ 1]	[1]	[0]	[Δ 1]	[0]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
123	0	13				123	0	13			
[1]	[0]	[Δ 2]				[1]	[0]	[Δ 2]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、**認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、**
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{136}{137} = \boxed{99.27} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{136} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	白石 俊輔	R4.3	選択	人文・社会の数理	②	R4.3.31他大学へ転出のため就任辞退（4）						
				選択	数理計画法特論Ⅰ	②							
				選択	数理計画法特論Ⅱ	②							
				選択	数理計画法演習Ⅰ	②							
				選択	数理計画法演習Ⅱ	②							
				必修	課題研究Ⅰ	①							
				必修	課題研究Ⅱ	①							
2	准教授	澤田 哲生	R4.3	選択	人間学特論Ⅴ	②	R4.3.31他大学へ転出のため就任辞退（4）						
				選択	人間学特論Ⅵ	②							
				選択	人間学特論Ⅶ	②							
				選択	人間学特論Ⅷ	②							
				選択	人間学特論演習Ⅰ	②							
				選択	人間学特論演習Ⅱ	②							
				選択	人間学特論演習Ⅲ	②							
				選択	人間学特論演習Ⅳ	②							
				必修	課題研究Ⅰ	①							
				必修	課題研究Ⅱ	①							
3	准教授	増田 友樹	R4.3	選択	商法特論Ⅰ	②	R4.3.31他大学へ転出のため就任辞退（4）						
				選択	商法特論Ⅱ	②							
				選択	商法演習Ⅰ	②							
				選択	商法演習Ⅱ	②							
				必修	課題研究Ⅰ	①							
				必修	課題研究Ⅱ	①							
4	講師	木戸 茜	R4.3	選択	民法Ⅲ特論-A	②	R4.3.31他大学へ転出のため就任辞退（4）						
				選択	民法Ⅲ特論-B	②							
				選択	民法Ⅲ演習-A	②							
				選択	民法Ⅲ演習-B	②							
5	講師	内藤 裕孝	R4.3	選択	木材工芸特別演習B	①	R4.3.31 退職のため就任辞退（4）						
合計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
5	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	22	科目	選択	1	科目	選択	21	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	26	科目	計	5	科目	計	21	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし					

合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目		

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
5	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	22 科目	選択	1 科目	選択	21 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	26 科目	計	5 科目	計	21 科目	計	0 科目		

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{5}{137} = \boxed{3.64} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

- (注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし							
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。

- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任を辞退した教員の担当科目のうち、5科目については、専任教員が担当する。21科目について、今年度は当該教員を兼任教員として開講することとしている。また、学生に対しては、オリエンテーション時に説明を行い、概ね理解を得たと考えている。今後については、専任教員による開講の可否や後任の補充も含め、鋭意検討中である。

- （注）・ 上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画	
届 出 時 (令和3年)	経済学の学位を授与する上で必須と考えられる科目(例えば理論経済学)を全く履修しなくても修了できる教育課程と見受けられるため、本研究科の教育目標に照らして適切な履修体制とすること。	遵守事項	<p>・ 経済学系において、基盤科目のうち、経済学の学位を授与する上で基盤となる科目(「現代経済理論特論Ⅰ・Ⅱ」及び「政治経済学特論Ⅰ・Ⅱ」)のいずれかを選択必修科目とし、経営学系において、基盤科目のうち、経営学の学位を授与する上で基盤となる科目(経営学特論Ⅰ・Ⅱ)必修科目とすることで適切な履修体制とした。</p> <p>・ 共創経済プログラムでは、基礎から応用までの学修が体系的に行えるようプログラム専門科目の経済学系、経営学系をそれぞれ「基盤」、「発展」、「実践」の3科目に分類し、併せて修了要件を変更した。</p>	履行済
届 出 時 (令和3年)	研究科名称について、本研究科が養成する人材像や教育課程に照らして、英語名称も含めより適切な名称に改めることが望ましい。 (助言事項)	指摘事項 (改善)	日本語名称は、本研究科の各専門分野を正式名称で表すよう「人社芸術総合研究科」から「人文社会芸術総合研究科」へ名称を変更した。また、英語名称は、芸術分野が存在する本大学院の特色をふまえ、“Graduate school of Humanities, Social Sciences, and Arts”から“Graduate School of Humanities, Arts, and Social Sciences”へ変更した。	履行済

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人文社会芸術総合研究科人文社会芸術総合専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>教員の資質の維持向上を図るために行う組織的な研修（FD等）については、現在、検討中であるが、令和4年4月に設置した、人文社会芸術総合研究科領域会議教学委員会が所掌することになる見込みである。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>月1回程度開催予定（令和4年4月に開催した第1回の委員の出席率は100%）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>教学委員会の審議事項は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 教務に関すること。(2) 入学者選抜に関すること。(3) 大学院の将来計画に関すること。(4) その他、領域会議から審議を委ねられた事項 <p>② 実施状況：今後、計画し、実施する予定である。</p> <p>a 実施内容</p> <p>b 実施方法</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>検討中</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>検討中</p>

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に基づいた教育課程等を準備し、令和4年4月から学生の受け入れを開始した。
設置の趣旨・目的を達成するための整備・活動は、概ね順調に進んでいると考えており、今後も更なる発展・充実に
向けて取り組んでいく所存である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和4年度中に公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和4年度中に公開）

③ 認証評価を受ける計画

・令和6年に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を
含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ
いて記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。